EPSON

LP-9000B/LP-9000C

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載している、LP-9000B（モノクロモデル）／LP-9000C（カラーモデル）共通のマニュアルです。
詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（プリンタ活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

4044076-00
C01

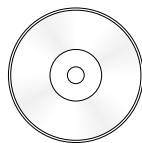
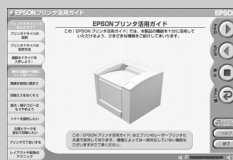
マニュアルの構成

本製品には、次の5種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

●開梱と設置作業を行われる方へ
同梱品や保護材の情報および設置方法について記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

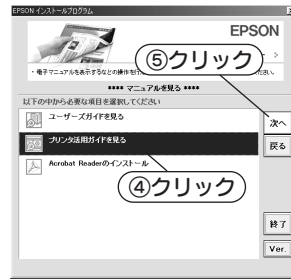
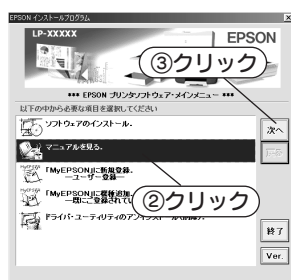
●スタートアップガイド（本書）
本製品を使い始めるための準備と、日常の基本的な操作方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。お買い上げ後の準備、または設置場所を移動したり、改めて使い始める場合などにお読みください。

●クイックガイド
日常使用において役に立つ情報をまとめて簡単に記載しています。プリンタ本体に貼付してお使いください。

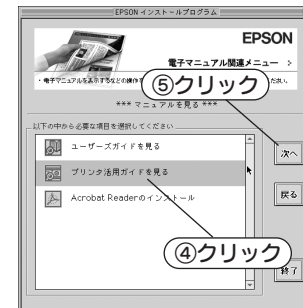
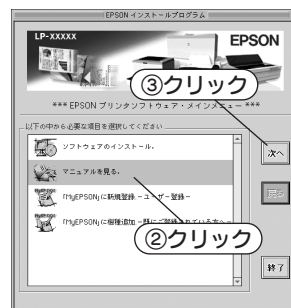
●ユーザーズガイド
本製品のすべての機能をお使いいただくための情報を記載しています。本ガイドは、添付のCD-ROMにPDFファイルとして収録されています。

●プリンタ活用ガイド
知っておくと便利な情報を分かりやすく説明しています。本ガイドは、添付のCD-ROMから起動することができる、プログラム形式でご提供しています。

プリンタ活用ガイドを見るには

プリンタ活用ガイドは、添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。CD-ROMをコンピュータにセットして、次の手順で起動してください。

Windows

①CD-ROMをセットすると自動的にメニューが表示されます。

Macintosh

①CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。

③クリック
②クリック

マニュアル以外の情報

その他、インターネットやサポートセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いを行っております。詳しくは、91ページの「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

こんなに便利な使い方！

使い方を少し工夫することで用紙を節約したり、印刷スピードを速くすることができます。また、印刷ミスをなくすこともできます。そんなお得な情報を「プリンタ活用ガイド」でご案内しています。

用紙を有効に使いたい
1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお勧めの機能を紹介しています。

印刷ミスをなくしたい
印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

拡大・縮小をプリンタでしたい
たとえば、A3のデータをA4サイズに縮小して印刷する、またはハガキサイズのデータをB5に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

文書とマークを重ねて印刷したい
ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きする手間が省けます。

是非、一度ご覧ください。

安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

記号	意味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れてはいけないことを示しています。
	この記号は、製品を水に濡らしてはいけないことを示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチをオフにし、電源ケーブルをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチをオフにし、電源ケーブルをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま使用しない • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。

⚠警告

電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱による火災や感電のおそれがあります(本機の定格電流は100V/14.0A です)。定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。

表示されている電源(AC100V、15A)以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
(本機の定格電流は 100V/14.0A です)

アースを接続しない状態で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事(第 3 種)を行っている接地端子

感電防止のためアースを取り付ける場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。
ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管(引火や爆発の危険があります)
- 電話線用アース線および避雷針(落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です)
- 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません)

添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

⚠警告

添付されている電源ケーブルを、他の機器に使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、保守契約店(保守契約されている場合)、販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

消耗品(ET カートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット)を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。

不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

⚠注意

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

本機の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。

本機は重いので、開梱や移動の際は 1 人で運ばないでください。
必ず 2 人以上で運んでください。

本機の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。

⚠注意

本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。

本機を移動する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

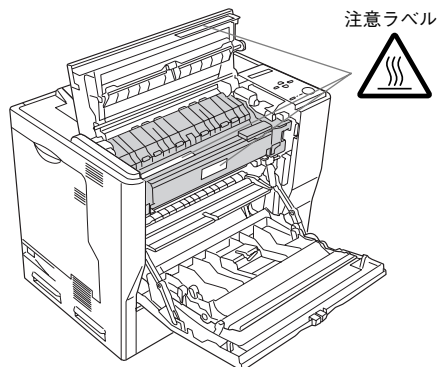
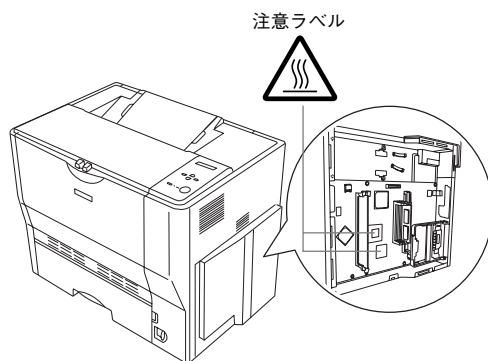
インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。

オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

⚠注意

	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。
	使用中に、プリンタ正面のAカバーやBカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。 内部は高温（約200度以下）になっているため、火傷のおそれがあります。
	増設メモリ/ROMモジュール/HDDの取り付けの際に、プリンタの右カバーを開けたときは、基板上の注意ラベルの貼ってある部分に手を触れないでください。 基板上は高温（約85度）になっている部分があるため、火傷のおそれがあります。
	本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。 下記のような条件での使用は避けてください。 • 製品の環境使用条件外での使用 • 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用 • 換気が悪い場所での使用 • 上記条件下での長時間連続稼働

もくじ

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語[*1]　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98の画面を使用しています。
- 本機にはLP-9000C用とLP-9000B用のプリンタドライバが添付されていますが、本書に掲載するプリンタドライバの画面は、特に指定がない限りLP-9000C用の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XPと表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は LP-9000B/LP-9000C 共通のマニュアルです。カラープリンタに関する記載は、LP-9000C固有の情報となります。

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載しています。
以下の手順で読み進めてください。

1. **本機の概要を理解しましょう。**
☞ 本書 7 ページ「本機の紹介」

2. **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
☞ 本書 12 ページ「プリンタの準備」

3. **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**
☞ Windows：本書 35 ページ「セットアップ」
☞ Macintosh：本書 47 ページ「セットアップ」

4. **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
☞ 本書 54 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

5. **日常操作の基本を知りましょう。**
☞ Windows：本書 42 ページ「日常の操作」
☞ Macintosh：本書 50 ページ「日常の操作」

プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（CD-ROM版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM版）を活用してください。
☞ 本書 83 ページ「電子マニュアルの見方」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM版）も合わせてご覧ください。

本書は Windows や Mac OS（Macintosh用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

本機の紹介

ここでは本機の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●モノクロモデル⇔カラーモデルの変更が可能

モノクロ印刷のみの LP-9000B（モノクロモデル）とカラー / モノクロ印刷ができる LP-9000C（カラーモデル）の両モデルを切り替えてお使いいただくことができます。切り替え方法については、以下のページを参照してください。

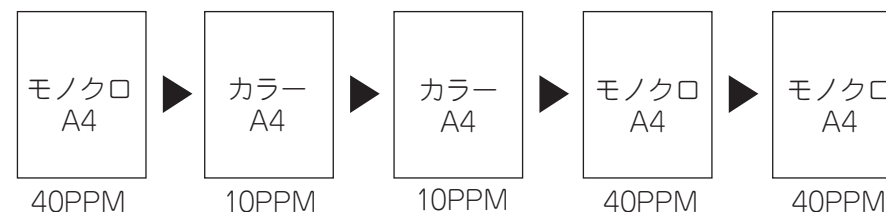
本書 81 ページ「モノクロモデル（LP-9000B）⇔カラーモデル（LP-9000C）の変更方法」

●カラー10PPM[*1]、モノクロ 40PPM（A4 普通紙 / 連続印刷時）の高速印刷を実現

高速エンジンにハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP[*2] モードや USB インターフェイス対応により、高速印刷を実現しています。

*1　PPM （Pages Per Minute）：1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙連続印刷時）の枚数

*2　ECP（Extended Capability Port）：パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ

＜カラーページとモノクロページの混在するデータを出力した場合＞

● USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。さらに、USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと USB 2.0 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

官製ハガキから A3 サイズの用紙への印刷に対応しています。ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大 297 × 432mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。

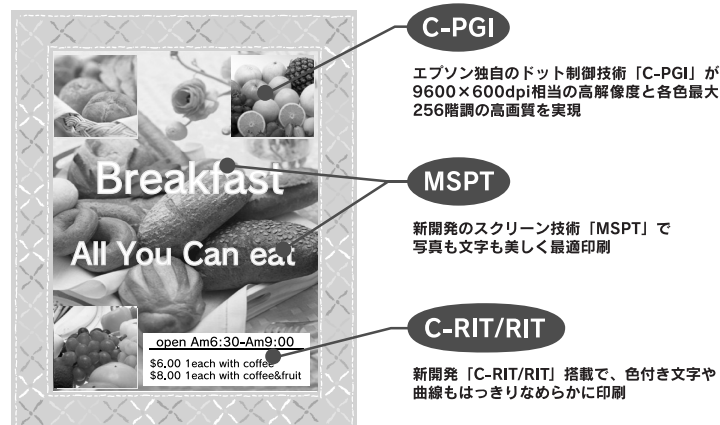
●自動両面印刷対応

両面印刷機能を標準搭載しています。両面印刷については、以下のページを参照してください。

本書 62 ページ「両面印刷について」

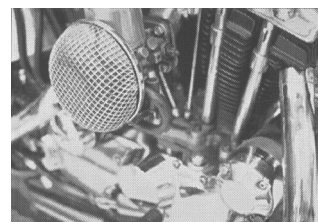
●カラーコピーシステム（オプションのコピーシステム装着時のみ）

オプションのコピーシステム（CS-7000）を装着して別売りのスキャナを接続すれば、カラーコピー機としてもご利用いただけます。

●ネットワーク対応（オプション）
オプションのインターフェイスカードを装着することで各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現（カラー印刷時）
MSPT(Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

● C-RIT/RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷
EPSON 独自の C-RIT(Color Resolution Improvement Technology) /RIT (Resolution Improvement Technology）機能は、印刷時に解像度を高精度で制御することにより、なめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

●C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷（カラー印刷時）
EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

●PGI 機能による、階調性豊かな印刷（モノクロ印刷時）
EPSON 独自の PGI（Photo&Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI 機能を有効に設定し、印刷品質を［高品質］(600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります）。

解像度［はやい］, PGI 無効
（ハーフトーン処理を有効）

解像度［きれい］, PGI 有効

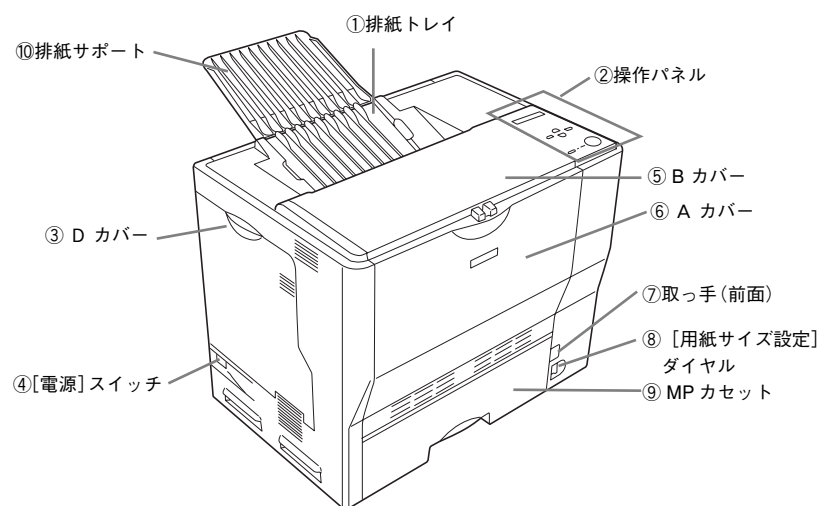
●各種の色補正機能を装備（LP-9000C のみ）
印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン !4
  EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
  また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM（Windows 95/98/Me/2000/XP）/ColorSync（Macintosh）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB（Windows）
  スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

●印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能（カラー印刷時）
写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

●各種ユーティリティを添付
コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3 (Windows/Macintosh 対応)、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

各部の名称と働き

前面 / 左側面

①排紙トレイ
排紙された用紙を保持します。

②操作パネル
プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、プリンタの機能を設定するときなどに押すスイッチがあります。
本書 11 ページ「操作パネル」

③ D カバー
ET カートリッジや感光体ユニットなどの消耗品を交換するときに開けます。

④［電源］スイッチ
「｜」側を押すと電源がオンになります。「○」側を押すと電源がオフになります。

⑤B カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

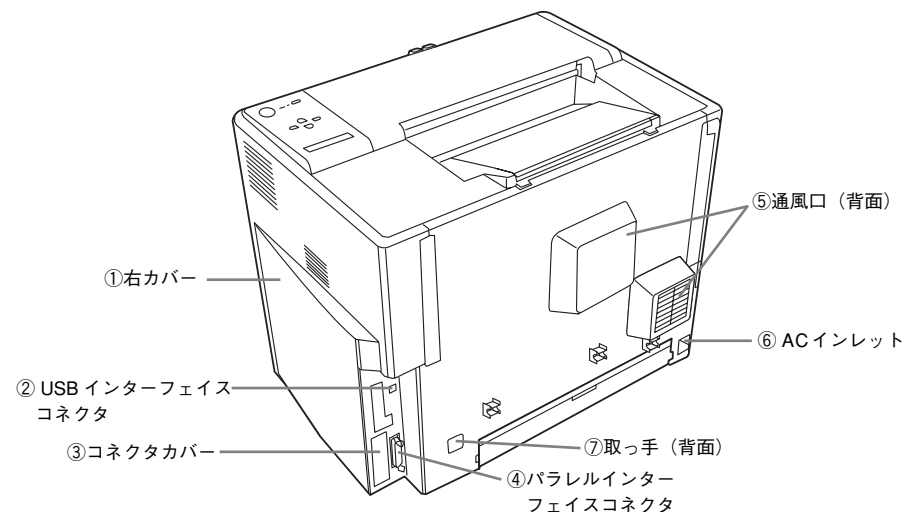
⑥A カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

⑦取っ手（前面）
プリンタを移動するときに引き出します。

⑧［用紙サイズ設定］ダイヤル
MP カセットにセットした用紙のサイズを設定します。

⑨MP カセット（マルチパーパスカセット）
A3、A4、B5 などの定形紙や特殊紙（ハガキ、OHP シート、封筒）などの本機で使用できるすべての用紙がセットできます。

⑩排紙サポート
A3 などの大きいサイズの用紙を排紙するときに起こします。

背面 / 右側面

①右カバー
オプションの増設メモリ /ROM モジュール /HDD などを取り付ける場合に取り外します。

②USB インターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタを USB インターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

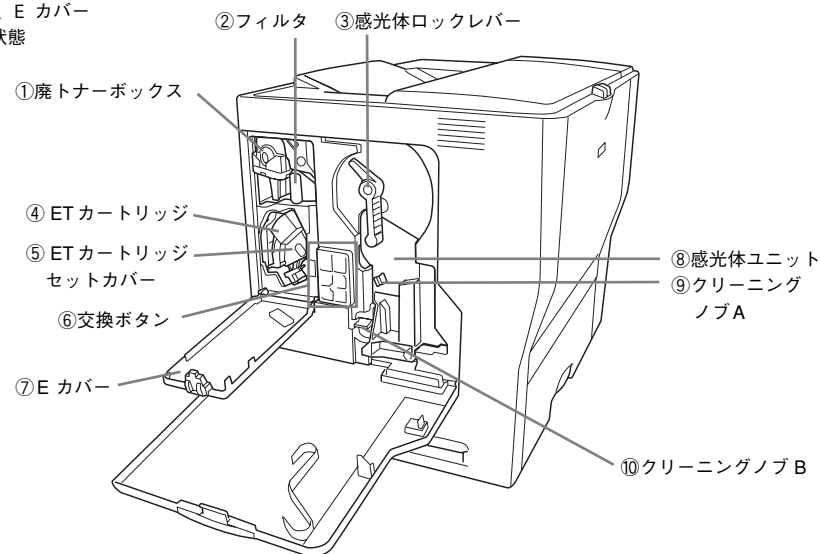
③コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

④パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータとプリンタをパラレルインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

⑤通風口（背面）
プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。通風口をふさがないでください。

⑥AC インレット
電源ケーブルの差し込み口です。

⑦取っ手（背面）
プリンタを移動するときに引き出します。

左側（内部）

①廃トナーボックス
印刷時などに出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。

②フィルタ
プリンタ内に浮遊するトナーを回収するフィルタです。廃トナーボックス交換時、フィルタも同時に交換します。

③感光体ロックレバー
感光体ユニットを固定するためのレバーです。感光体ユニットを交換するときにロックを解除します。

④ET カートリッジ
印刷用トナーが入っています。LP-9000B はブラック（黒）を 1 本、LP-9000C はブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の 4 本をセットします。トナーがなくなったら、その色の ET カートリッジを交換します。

⑤ET カートリッジセットカバー
ET カートリッジを交換するときにカバーを開閉します。

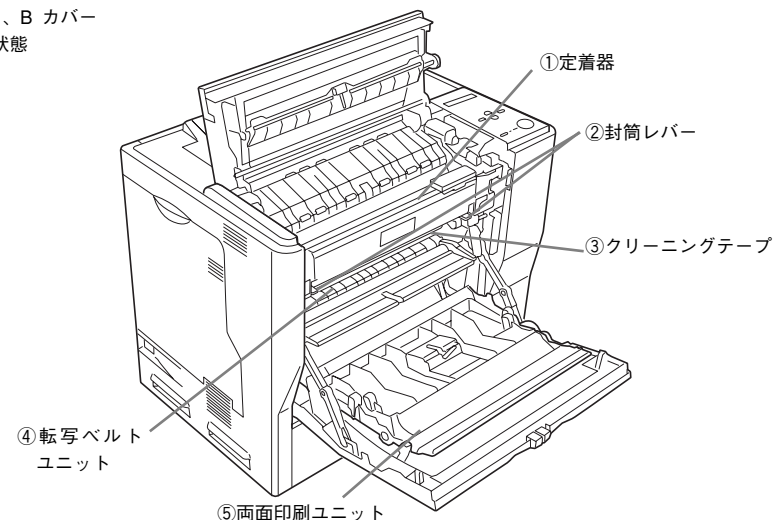
⑥交換ボタン
ET カートリッジを交換するときに、交換する色のボタンを押します。

⑦E カバー
ET カートリッジや廃トナーボックス、フィルタなどの消耗品を交換するときに開けます。

⑧感光体ユニット
感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。

⑨クリーニングノブ A
感光体の内部を清掃します。

⑩クリーニングノブ B
エンジン調整用センサと露光窓を清掃します。

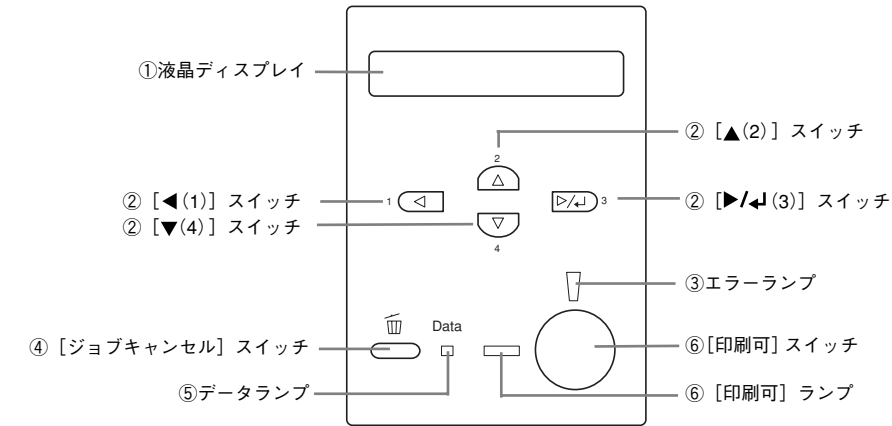
前側（内部）

①定着器
用紙にトナーを定着させる部分です。

②封筒レバー
封筒を印刷するときにレバーを下げます。封筒以外の用紙を印刷する場合は［標準］にしておいてください。

③クリーニングテープ
転写ベルトユニットに付いた紙粉を取り除きます。

④転写ベルトユニット
感光体で生成した各色のトナー像を用紙に転写する装置です。

⑤両面印刷ユニット
用紙の両面に自動で印刷するための装置です。

操作パネル

①液晶ディスプレイ
プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。

②［◀(1)］/［▲(2)］/［▶/↵(3)］/［▼(4)］スイッチ
設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用します。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルからの設定」

③エラーランプ
エラーが発生したときに点滅または点灯します。

④［ジョブキャンセル］スイッチ

押し方	処理
1 回押す	処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
約 2 秒間押す	処理中の印刷データをすべて削除します。

⑤データランプ
印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑥［印刷可］スイッチ / ランプ
ランプは、印刷できる状態のときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

ランプの状態	プリンタの状態	［印刷可］スイッチの機能
［印刷可］ランプ点灯	印刷可状態	印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
［印刷可］ランプ消灯、データランプ点灯	印刷不可状態	約 2 秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷して排紙します。
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生	エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生	適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。［印刷可］スイッチを押す必要はありません。

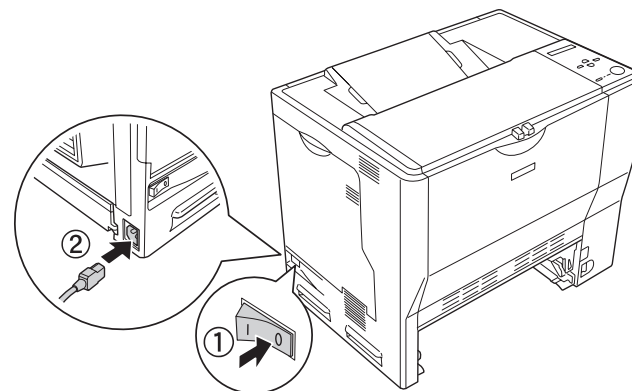
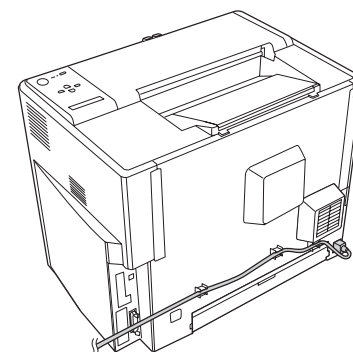
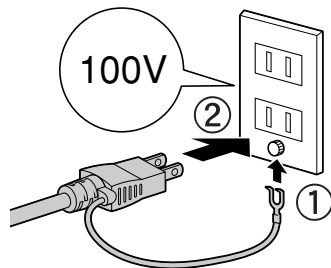
プリンタを使用する前の準備について説明します。プリンタ本体の準備は本章の説明の順番に従って行ってください。

電源ケーブルの接続と MP カセットの装着

電源ケーブルの接続

電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

> ⚠注意　以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
> 本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

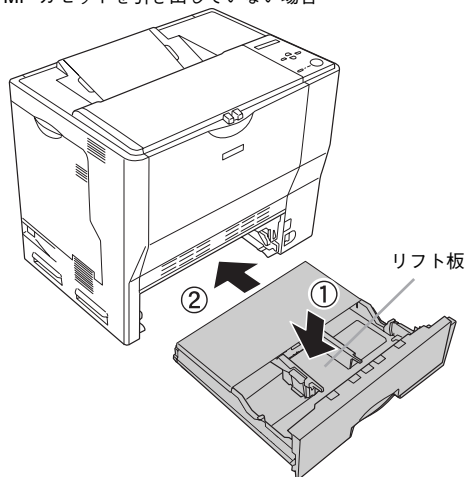
1. プリンタの左奥にある［電源］スイッチがオフ（○）になっていることを確認してから、プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。

> ポイント　電源ケーブルをプリンタ右奥に配線する場合は、プリンタ背面のクランプ（止め具）に電源ケーブルを通してください。
>
>

2 アース線を接続してから、AC100Vのコンセントに電源ケーブルのプラグを差し込みます。

ポイント

- コンセントにアース線の接続コネクタがある場合は、アース線を接続してください。
- 多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときは、アース（接地）を取ることをお勧めします。

以上で電源ケーブルの接続は終了です。続いて MP カセットを本体に装着します。

MP カセットの装着

MP カセットのリフト板を押し下げてから①、プリンタにセットします②。

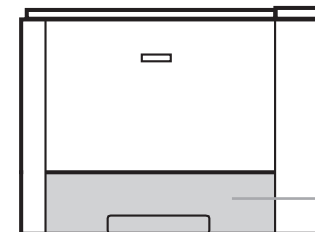
MP カセットを引き出していない場合

以上で MP カセットの装着は終了です。次に、用紙をセットします。

用紙をセットする

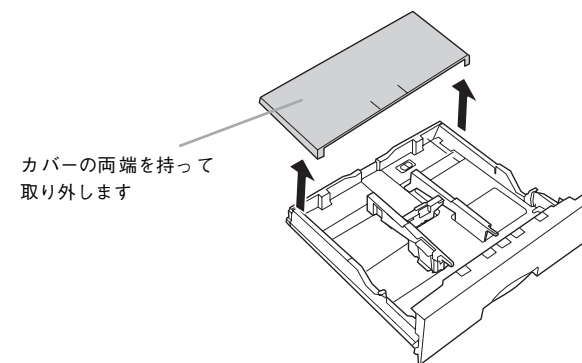
ここでは、MP カセットと用紙カセットへの用紙のセット方法を、普通紙 /EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙の場合を例に説明します。

MP カセットへの用紙のセット

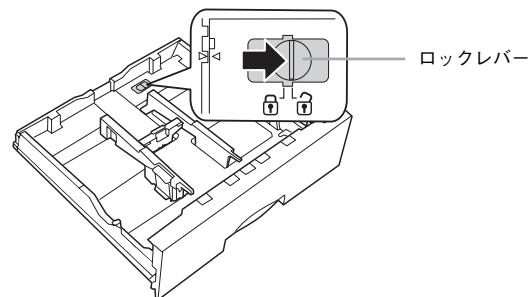
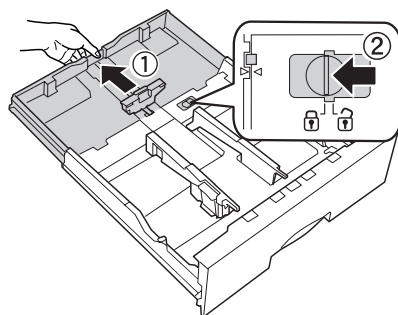
本機に標準装備されているカセットは、本機で印刷可能なすべての用紙をセットできる MP カセット（マルチパーパスカセット）です。セットできる用紙の種類や容量については、以下のページを参照してください。

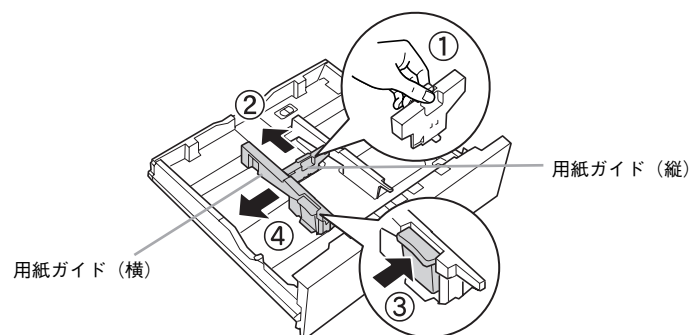
本書 56 ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」

ポイント

プリンタドライバや操作パネルの液晶ディスプレイには、[MP カセット] と表示されます。

1 プリンタから MP カセットを引き出し、MP カセットのカバーを取り外します。

ポイント

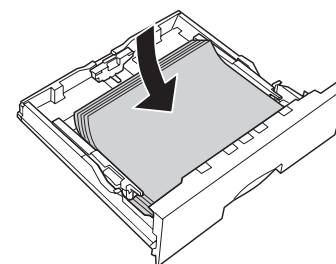
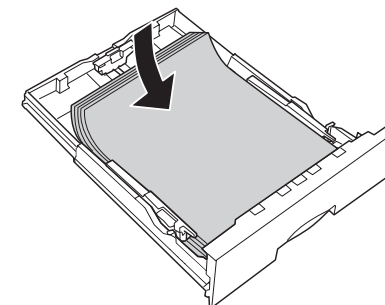
A3、B4、Ledger、Legal サイズの用紙をセットする場合は、MP カセットを引き出します。

① MP カセットのロックレバーを図の位置まで移動し、ロックを解除します。

② MP カセットの伸縮部を止まるところまで引き出してから、ロックレバーを図の位置まで移動してロックします。
MP カセットを伸ばした場合は、必ずロックレバーで固定してください。

2 用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるように移動します。

用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで①、移動します②。
用紙ガイド（横）のツマミをつまんで③、移動します④。

3 印刷する面を上にして用紙をセットします。

セットする方向は次の通りです。

横長	A4、B5、Letter、Executive、Government Letter、封筒（洋形 0/4 号）
縦長	A3*、B4*、Legal*、Ledger*、A5、Half-Letter、Government Legal、F4、官製ハガキ、官製往復ハガキ、封筒（長形 3 号）

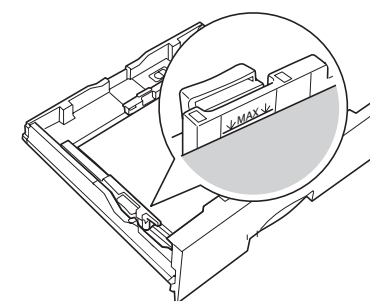
* MP カセットを引き出してからセットします。

横長にセットする場合

縦長にセットする場合

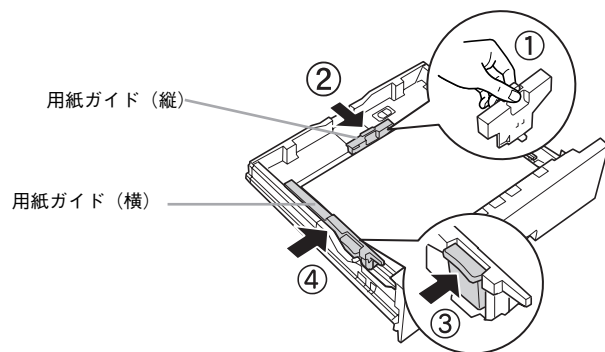
注意

用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

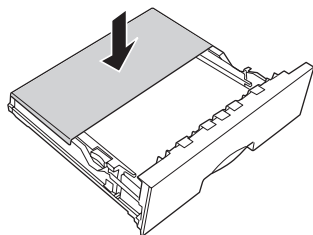
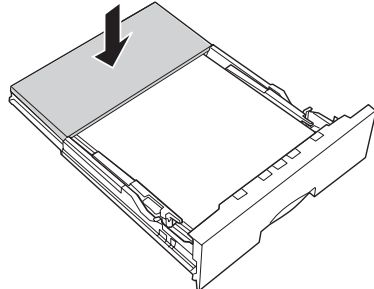
ポイント

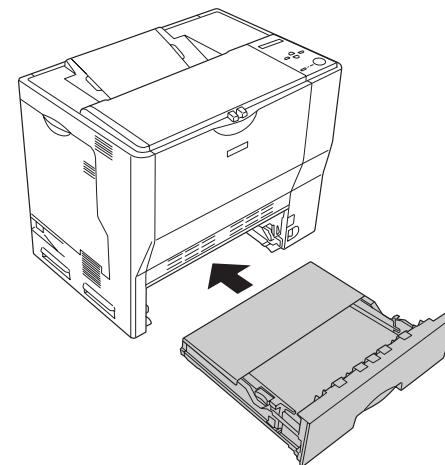
- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド（横）内側の最大枚数表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

4 **用紙ガイド（縦）/（横）を用紙の幅に合わせます。**

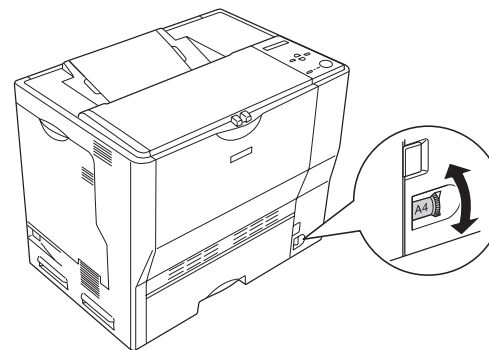
用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで①、移動します②。
用紙ガイド（横）のツマミをつまんで③、移動します④。

MP カセットを引き出していない場合

用紙をセットする際は、必ず用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

5 **MP カセットのカバーを取り付けます。**

MP カセットを引き出していない場合

MP カセットを引き出している場合

6 **MP カセットをプリンタにセットします。**

MP カセットを引き出していない場合

7 **［用紙サイズ設定］ダイヤルを、セットした用紙サイズに設定します。**

設定できる用紙サイズは、A3、A4、B4、B5、ハガキ、Legal（LG 14"）、Letter（LT）です。それ以外の場合は［その他］に設定してから、操作パネルで設定してください。

- 印刷中は［用紙サイズ設定］ダイヤルを操作しないでください。
- ［用紙サイズ設定］ダイヤルは、セットした用紙サイズに合わせて正しく設定してください。正しく設定されていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。

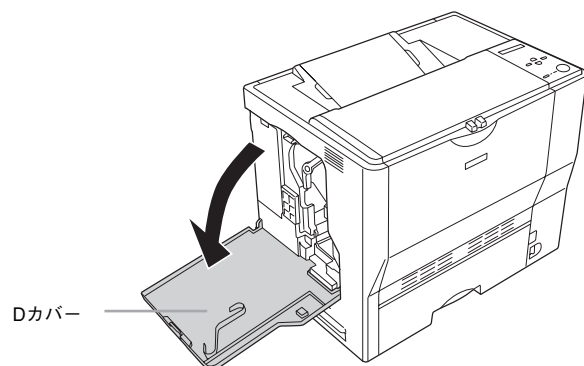
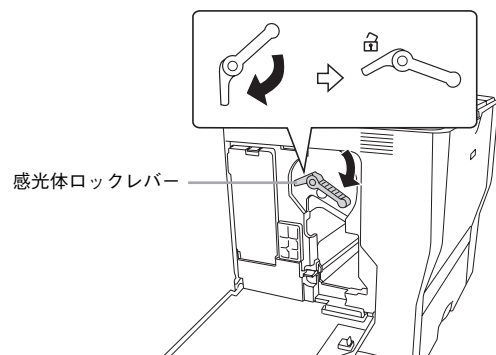
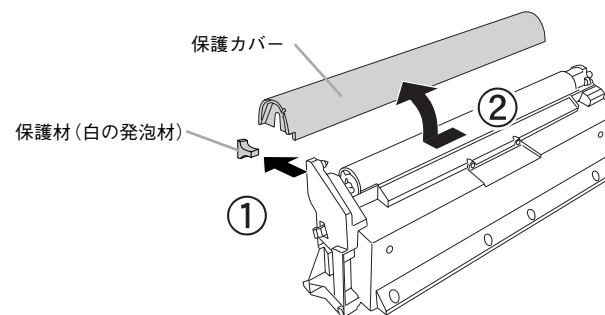
MP カセットの代わりにオプションの用紙カセット（LPA3CYC1）をセットすることができます（LPA3CYC2 はセットできません）。

以上で MP カセットへの用紙のセットは終了です。次に、消耗品を取り付けます。

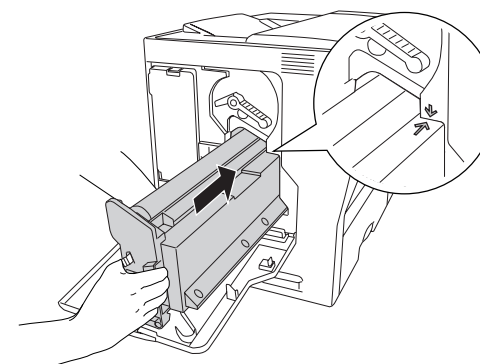
消耗品を取り付ける

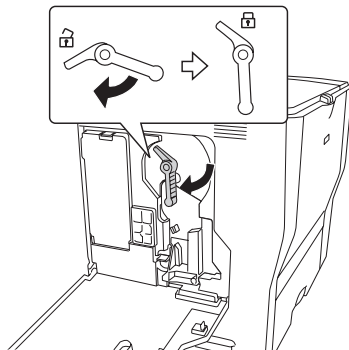
感光体ユニットと廃トナーボックス、フィルタ、ET カートリッジを取り付けます。

感光体ユニットの取り付け

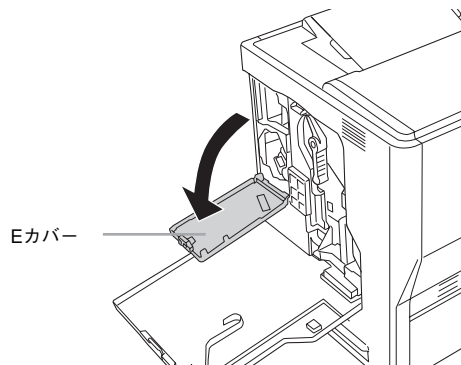
1. プリンタの D カバーを開けます。

2. 感光体ロックレバーを図の位置まで回して、ロックを解除します。
初めて感光体ユニットを取り付ける場合、感光体ロックレバーは輸送用の位置にあります。

3. 感光体ユニットを梱包箱から取り出し、①保護材（白の発泡材）と②保護カバーを取り外します。

- 感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと良好な印刷ができなくなります。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。感光体ユニットをプリンタに装着せずに放置する場合は、保護カバーを取り付け、光が当たらないように専用の遮光袋に入れてください。

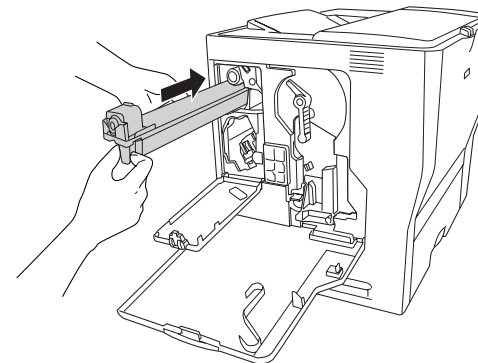
感光体ユニットの入っていた梱包箱は、使用済みの感光体ユニットを回収する際に必要となります。梱包箱は、次回の交換時まで大切に保管してください。

4. 感光体ユニット下部に手を添え、感光体ユニット上の矢印をプリンタ内部の矢印と合わせて、カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。

感光体（緑色の部分）を他の部品に接触させないよう注意してください。

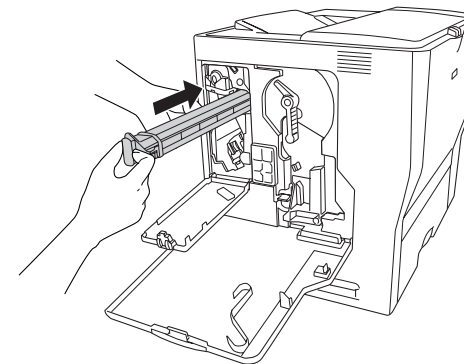
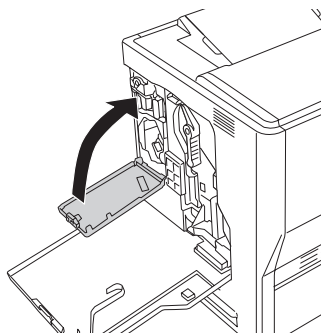
5 **感光体ロックレバーを図の位置まで回して、固定します。**

以上で感光体ユニットの取り付けは終了です。次に、廃トナーボックスとフィルタを取り付けます。

廃トナーボックス / フィルタの取り付け

1 **プリンタのＥカバーを開けます。**

2 **廃トナーボックスを梱包箱から取り出します。**

3 **廃トナーボックスを図のように、装着口にまっすぐ差し込みます。**
廃トナーボックスが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなるまで差し込みます。

続いてフィルタを取り付けます。

4 **フィルタを梱包箱から取り出します。**

5 **フィルタを図のように、装着口にまっすぐ差し込みます。**
フィルタが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなるまで差し込みます。

6 **プリンタのＥカバーを閉じます。**

ポイント

フィルタが正しく装着されていないとＥカバーを閉じることができません。正しく装着してください。

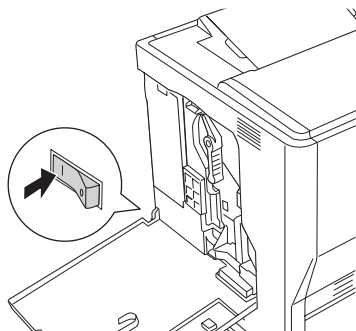
以上で廃トナーボックスとフィルタの取り付けは終了です。次に、ET カートリッジを取り付けます。

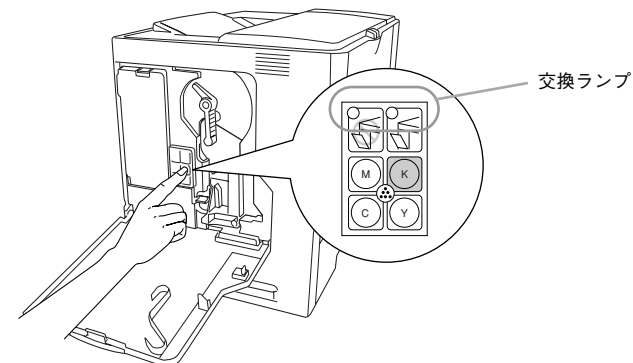
ET カートリッジの取り付け

ここでは、ブラック（黒）のET カートリッジを取り付ける手順を例にして説明します。

ポイント

- ET カートリッジのトナーが付いている部分には触れないようにしてください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ETカートリッジを室温に慣らすため、未開封のまま1時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。

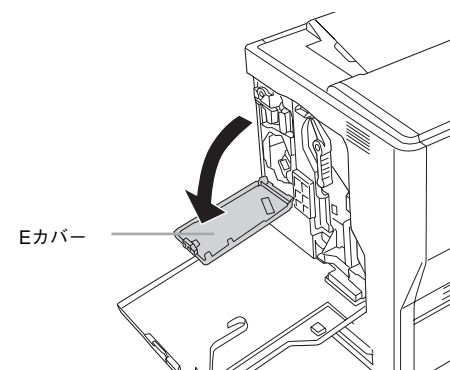
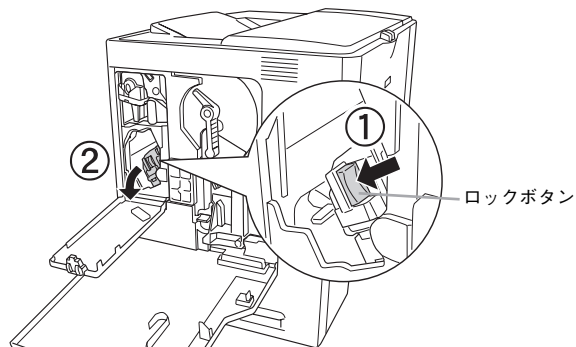
1 **プリンタの［電源］スイッチをオンにします。**

2 **取り付けるETカートリッジの色のボタン（K）を押します。**

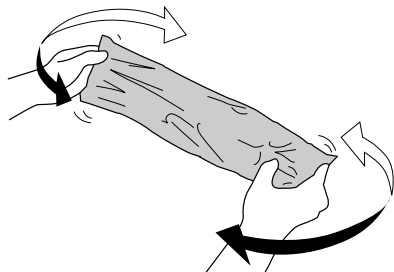
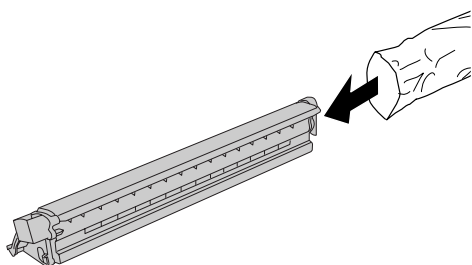
緑色の交換ランプが点灯するまでお待ちください。
取り付ける色の装着口が移動します。

注意

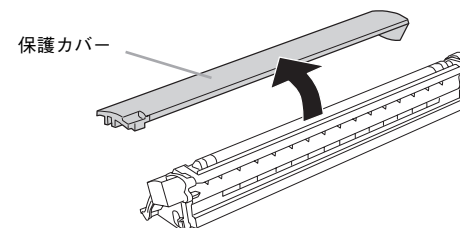
- 赤色の交換ランプが点滅している間は、Ｅカバーを開けないでください。
- 赤色の交換ランプが点滅している間は、感光体ユニットを抜かないでください。

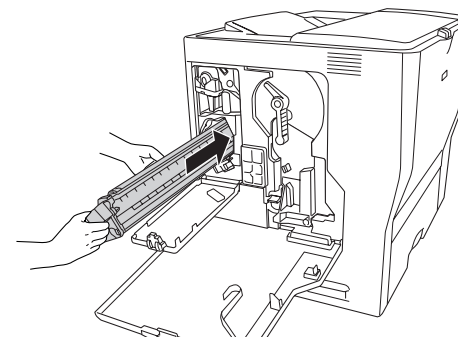
ポイント

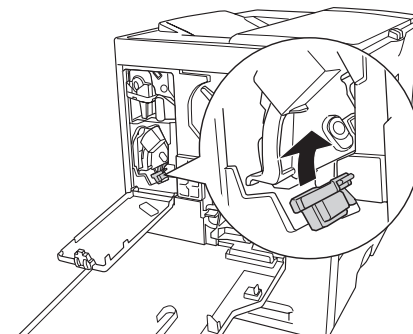
- 交換する色に合わせてボタンを押してください。
  - ・ブラック（黒）：K　・シアン（青）：C
  - ・マゼンタ（赤）：M　・イエロー（黄）：Y
- 交換ランプが点灯しない場合は、［電源］スイッチがオンになっているか、感光体ユニットが取り付けられているかを確認してください。

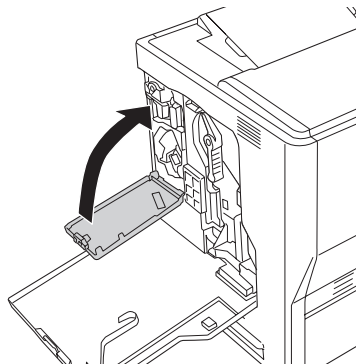
3 **緑色の交換ランプが点灯したら、プリンタのＥカバーを開けます。**

4 ETカートリッジセットカバーのロックボタン（紺色）をつまみながら手前に倒します。

5 ETカートリッジを梱包箱から取り出し、袋のまま図のように左右に傾けて7～8回振ります。

ETカートリッジ内のトナーが均一な状態になります。

6 ETカートリッジを袋から取り出します。

> ポイント
> ETカートリッジの入っていた梱包箱や袋は、使用済みのETカートリッジを回収する際に必要となります。梱包箱や袋は、次回の交換時まで大切に保管してください。

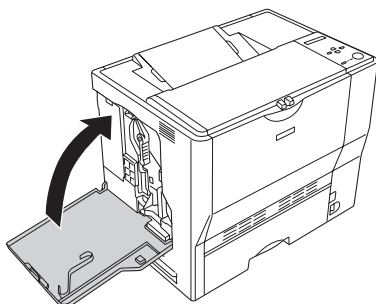
7 ETカートリッジの保護カバーを取り外します。

8 ETカートリッジを図のように、装着口にまっすぐ差し込みます。

ETカートリッジが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなるまで差し込みます。

> ポイント
> ETカートリッジの保護カバーが取り外されていることを確認してから、プリンタに取り付けてください。

9 ETカートリッジセットカバーをカチッと音がするまで起こして固定します。

> 注意
> ETカートリッジセットカバーはカチッと音がするまでしっかりと固定してください。正しく固定されていないと、プリンタのEカバーやDカバーが閉じないため、トナー供給不足やトナー漏れなどの原因となります。

⑩ **プリンタのEカバーを閉じます。**

> ポイント
>
> ET カートリッジをセットしたら、必ず E カバーを閉じてください。続けて他の色の ET カートリッジをセットする場合も、必ず E カバーを一旦閉じてください。

⑪ **LP-9000Cをお使いの場合は、②から⑩の手順を繰り返して、残り3本のETカートリッジをすべて取り付けます。**

⑫ **取り付けが終了したら、プリンタの D カバーを閉じます。**

⑬ **印刷可能な状態になるまで待機します。**

モノクロモデルの場合は約 80 秒、カラーモデルの場合は約 5 分かかります。

⑭ **液晶ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、電源をオフにします。**

> ポイント
>
> 液晶ディスプレイに「ヨウシナシ xxxxx yyyy」と表示された場合は、用紙をセットしてから「インサツカノウ」と表示されることを確認し、電源をオフにしてください。

以上で ET カートリッジの取り付けは終了です。次に、動作の確認をします。

動作の確認をする

電源ケーブルの接続と用紙のセット、消耗品の取り付けが終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、ステータスシートの印刷を行ってください。

ステータスシートの印刷

［電源］スイッチをオンにして印刷可能な状態になったら、ステータスシートを印刷します。ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。ステータスシートを印刷すると、プリンタや取り付けたオプションが正常に使用できるか確認できます。

＜ステータスシート出力例＞

LP-9000C の場合

LP-9000B の場合

> ポイント
>
> ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。
> - プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
> - プリンタの現在の設定を確認したい場合
> - プリンタにオプションを取り付けた場合（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

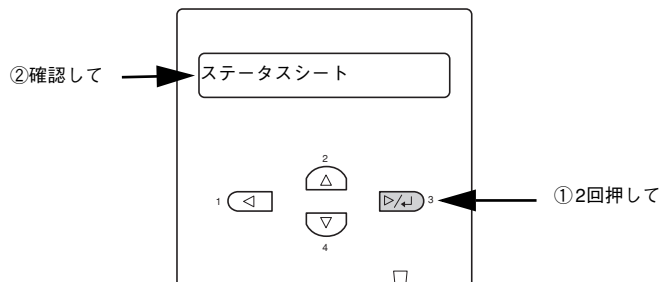
① **MP カセットに A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

セットされていない場合は、用紙をセットしてください。

本書 13 ページ「用紙をセットする」

2. **プリンタの［電源］スイッチをオンにします。**
本書 21 ページ「電源のオン」

3. **液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されていることを確認します。**

4. **［▶/↵(3)］スイッチを 2 回押します。**
液晶ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

5. **再度［▶/↵(3)］スイッチを押して、ステータスシートを印刷します。**
- 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されます。

ポイント
ステータスシートが印刷できないときは、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「困ったときは」

6. **ステータスシートの内容を確認します。**
取り付けたオプションなどが認識されているか確認してください。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に機能しています。

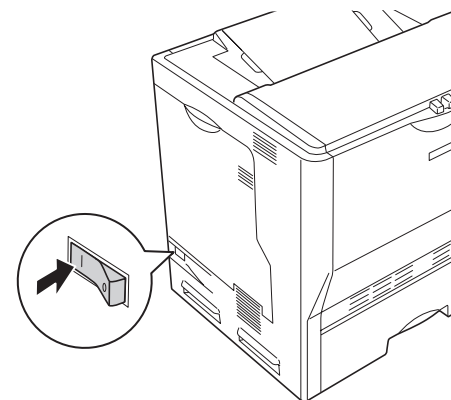
ポイント
ステータスシートが印刷されなかったり、印刷結果に問題がある場合は、保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口へご連絡ください。

7. **プリンタの［電源］スイッチをオフにします。**
本書 22 ページ「電源のオフ」

以上でプリンタ本体の動作確認は終了です。次に、プリンタをコンピュータと接続します。

電源をオン / オフする

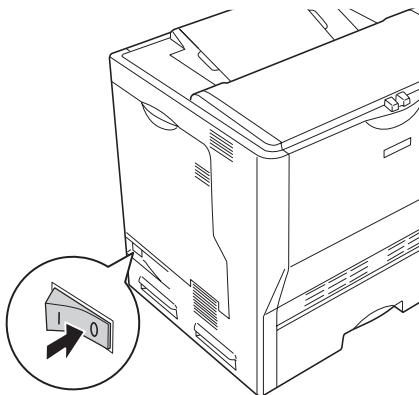
電源のオン

プリンタの左奥にある［電源］スイッチのオン（｜）側を押します。

プリンタが正常に動作すると、操作パネル上のランプの状態や液晶ディスプレイの表示が次の順番で変わります。

① すべてのランプが点灯した後、消灯します。
液晶ディスプレイに「ROM CHECK」と表示されます。
② 液晶ディスプレイの表示が「RAM CHECK XXXMB」に変わります。
このとき「XXX」にはプリンタに搭載されているメモリの容量が表示されます。
オプションの増設メモリを装着している場合は、「XXX」が「ソケット 0 とソケット 1 のメモリ容量の合計」であることを確認します。
③ 液晶ディスプレイの表示が「システムチェック」→「ウォームアップ」→「プリンタチョウセイチュウ」→「インサツカノウ」に変わります。この間最大 80 秒かかります。また、使用環境が変わったり、増設メモリの容量が多くなると「インサツカノウ」になるまでの時間は長くなります。
④ 印刷可ランプが点灯します。

ポイント
プリンタがウォーミングアップするため、印刷可能な状態になるまで時間（約 80 秒）がかかります。

電源のオフ

プリンタの左奥にある［電源］スイッチのオフ (○) 側を押します。

次の場合は、［電源］スイッチをオフにしないでください。
- 電源をオンにした後、印刷可ランプが点灯するまでの間
- 印刷可ランプが点滅中
- データランプが点灯または点滅中
- 印刷中

プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。

コンピュータと接続する

プリンタ本体の動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。本機には、コンピュータとの接続用に次のインターフェイスが用意されています。
- パラレルインターフェイス
- USB インターフェイス（USB2.0）
- オプションインターフェイス（Ethernet などのインターフェイスカード装着用）

接続用ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです（2003 年 3 月現在）。

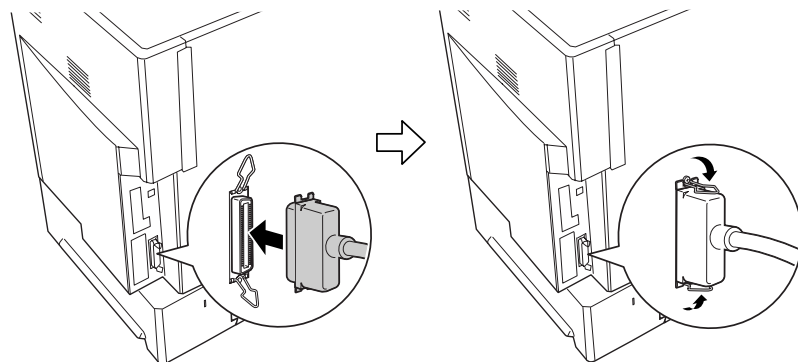
	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N	–
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC-98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	#8238	*1 *2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2
	NEC	PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	#8238	*1 *2 *3
		PC-9801 シリーズNOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2 *3

*1 拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。
*2 Windows 95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ!3 は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。

- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタの電源をオフにします。**

2. **プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。**
インターフェイスケーブルの一方のコネクタをプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。

3. **ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。**
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。
本書 35 ページ「セットアップ」

USB インターフェイスケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2003 年 3 月現在）。

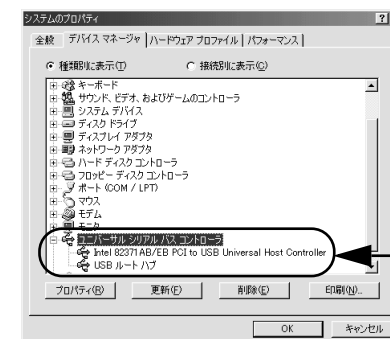
● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。
Windows	以下の条件をすべて満たしている必要があります。 • USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

ポイント

- USB に対応したコンピュータであるかを確認するには：
①［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を開きます。
②［デバイスマネージャ］タブ（Windows 2000/XP では［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］）をクリックします。
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］（Windows 2000/XP では［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］）の下に、USB のホストコントローラと［USB ルートハブ］が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。

- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSON プリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

USB2.0 対応について

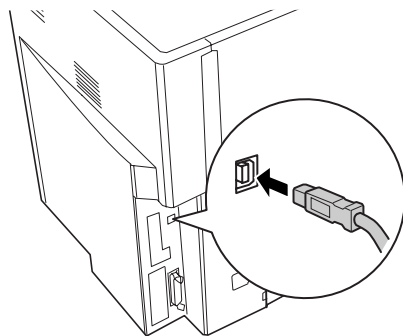
- USB2.0 インターフェイスは USB1.1 完全上位互換ですので、USB1.1 としてもご使用いただけます。
- USB2.0 対応 OS は、Windows 2000/XP です（Microsoft USB2.0 ドライバ使用）。

USB ケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1 プリンタの電源をオフにします。

2 プリンタに USB ケーブルを接続します。

USB ケーブルのコネクタは、プリンタ側とコンピュータ側では形状が異なります。小さいコネクタがプリンタ用です。

3 ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

ポイント

USB HUB（ハブ）* を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB HUB に接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になる ものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

* USB HUB：複数の USB 機器を接続するための中継機

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

Windows：本書 35 ページ「セットアップ」
Macintosh：本書 47 ページ「セットアップ」

ネットワークへの接続

本機をネットワークに接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。以下のページを参照してオプションのインターフェイスカードを取り付けてから、下記の手順に従って Ethernet ケーブルを接続してください。

本書 29 ページ「インターフェイスカードの取り付け」

ネットワークに接続するには、以下のオプションのインターフェイスカードとケーブルが別途必要になります（2003 年 3 月現在）。

型番	名称	解説
PRIFNW3S	100BASE-TX/10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX 、NetBEUI に対応しています。本機を Ethernet 接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 • Ethernet 100BASE-TXツイストペアケーブル（カテゴリー5） • Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

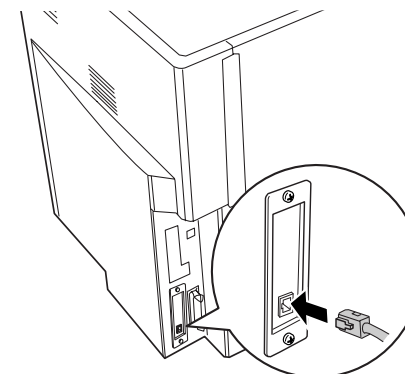
オプションのインターフェイスカードを使用せずに、ネットワークプリンタとしてプリンタを共有することもできます。この場合は、パラレルまたは USB インターフェイスケーブルでプリンタとプリントサーバとなるコンピュータを接続します。

Windows：本書 22 ページ「パラレルインターフェイスケーブルの接続」
Windows/Macintosh：本書 23 ページ「USB インターフェイスケーブルの接続」

Ethernet ケーブルの接続

オプションのネットワークインターフェイスカードを装着した本機に、Ethernet ケーブルを接続する手順は以下の通りです。

1 プリンタの電源をオフにします。

2 プリンタに Ethernet ケーブルを接続します。

3 **ケーブルのもう一方のコネクタを、HUB の空いているポートに差し込みます。**

HUB 側への接続については、HUB の取扱説明書をお読みください。
TCP/IP 接続時の設定については、以下のページを参照してください。
本書 25 ページ「IP アドレスの設定方法」
以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。
Windows：本書 35 ページ「セットアップ」
Macintosh：本書 47 ページ「セットアップ」

ネットワークインターフェイスカード使用時の制限事項について

ポイント

TCP/IP 接続（EpsonNet Direct Print、LPR）のセットアップ方法は、オプション I/F カード（PRIFNW3S）添付の取扱説明書をご覧ください。Apple Talk 接続は、Macintosh 標準の接続方法です。特別なセットアップの必要はありません。

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX の高速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX 専用 HUB（ハブ）* を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。
  * HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機
- オプション I/F カード(PRIFNW3S)は 10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときはHUB をお使いください。HUBを使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチング HUB では正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本機の間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント（ネットワーク環境内の同一グループ）を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

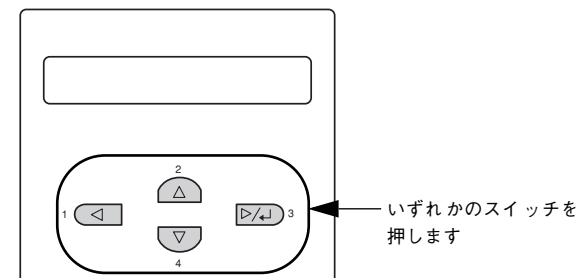
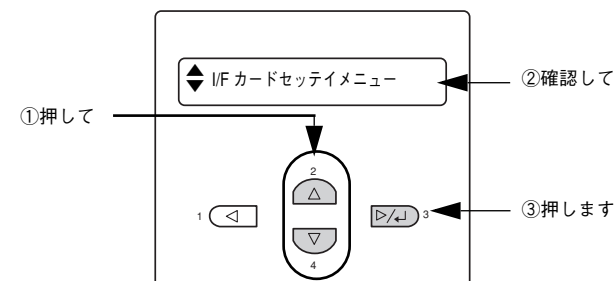
IP アドレスの設定方法

プリンタの操作パネルから IP アドレスなどの TCP/IP の設定をすることができます。ここでは、ネットワークインターフェイスカードの IP アドレスを操作パネルから設定する方法について説明します。

ポイント

操作パネル以外の設定方法については、ネットワーク I/F カードの取扱説明書をご覧ください。

1 **液晶ディスプレイ下のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。**

設定モードに入ると、液晶ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

2 **［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［I/Fカードセッテイメニュー］を表示させ、［▶/↵(3)］スイッチを押します。**

3 **液晶ディスプレイに［I/F カード=ツカウ］と表示されていることを確認します。**

［I/F カード=ツカワナイ］になっている場合は、次の操作を行います。
① ［▶/↵（3）］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
② ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、［I/F カード=ツカウ］にします。
③ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

4 **［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して［I/Fカードセッテイ］を表示させ、設定値を［シナイ］から［スル］に変更します。**

① ［IF カードセッテイ=シナイ］の表示で［▶/↵（3）］スイッチを押して、設定値の階層に進みます。
② ［▲（2）］または［▼（4）］スイッチを押して、［I/F カードセッテイ=スル］にします。
③ ［▶/↵（3）］スイッチを押します。

5 **[▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [IP アドレスセッテイ=パネル] になっていることを確認します。**

[IP アドレスセッテイ=ジドウ] または [IP アドレスセッテイ= PING] になっている場合は、次の操作を行います。

① [▶/↵(3)] スイッチを押して設定値の階層に進みます。

② [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して、[IP アドレスセッテイ=パネル] にします。

③ [▶/↵(3)] スイッチを押します。

6 **各アドレスを設定します。**

① [▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して、設定するアドレスを選択します。

設定項目	意味
IP	IP アドレスを設定します。 (初期設定:192.168.192.168)
SM	サブネットマスクを設定します。 (初期設定:255.255.255.0)
GW	ゲートウェイアドレスを設定します。 (初期設定:255.255.255.255)

② [▶/↵(3)] スイッチを押して設定値の階層に進みます。

③ [◀(1)] または [▶/↵(3)] スイッチを押して 1/2/3/4 バイト目を選択し、[▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して希望の数値を選択します。

④ [▶/↵(3)] スイッチを押します。

7 **各アドレスの設定が終了したら、[印刷可] スイッチを押します。**

設定モードを終了して [インサツカノウ] と表示されますが、ネットワーク I/F カードの初期化が終了するまでしばらくお待ちください。

設定直後は、ネットワーク I/F カードの初期化 (ネットワーク I/F カードのランプが赤色に点灯) が行われるため、プリンタの電源をオフにしたり、プリンタをリセットまたはリセットオールしたり、[I/F カードジョウホウ] を印刷したりしないでください。
ランプの点灯状態については、ネットワーク I/F カードの取扱説明書を参照してください。

IP アドレスが正しく登録されたか確認するには、ネットワーク I/F カードの初期化が終了してから、[プリンタジョウホウメニュー] の [I/F カードジョウホウ] を印刷してください。
☞ユーザーズガイド (CD-ROM 版)「設定項目の説明」

以上で IP アドレスなどの設定は終了です。

オプションを装着する

ここでは、オプションの装着方法について説明します。

増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け

ここでは、増設メモリ /ROM モジュール /HDD (ハードディスクユニット) を取り付ける方法について説明します。取り付けできるオプションは以下の通りです (2003 年 3 月現在)。

オプション名	型番
増設メモリ	市販品*
フォームオーバーレイ ROM モジュール	LPFOLR4M2
ハードディスクユニット	LPHD4

* 増設できるメモリ (DIMM) の仕様は以下の通り

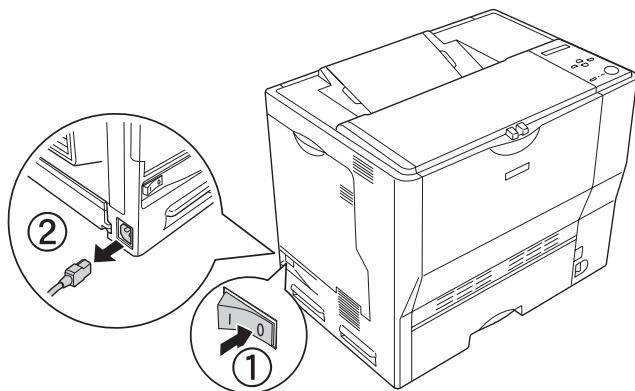
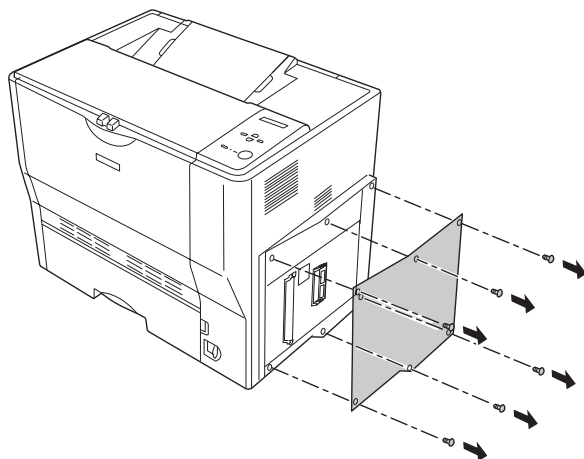
DRAM タイプ	SDRAM (シンクロナス DRAM) PC100 または PC133 仕様 CL=2
容量	64MB、128MB、256MB、512MB
形状	168 ピン DIMM (デュアルインラインパッケージ)
データバス幅	64bit
SPD	あり

取り付けは以下の手順に従って行ってください。HDD の取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

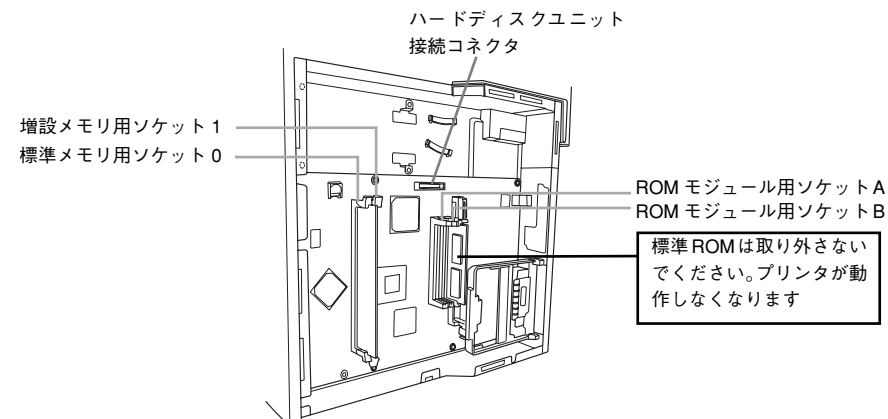
指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。

2 右カバーのネジ（6本）を外して、右カバーを取り外します。

⚠注意 基板上は高温（約 85 度）になっている部分があるため、火傷のおそれがあります。作業に必要のない場所には触れないようにしてください。

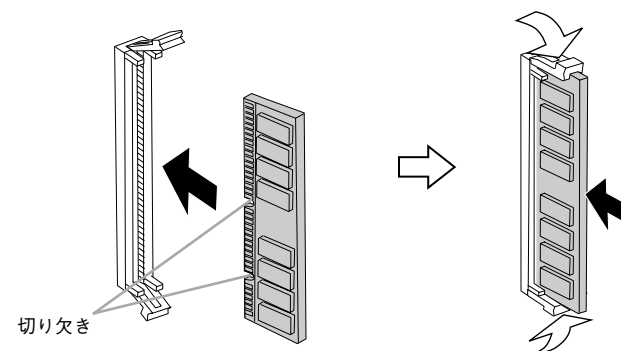
3 プリンタ本体内の増設メモリ用ソケット、ROM モジュール用ソケット、ハードディスクユニット接続コネクタの位置を確認します。

標準メモリ用ソケット 0 に装着されているメモリ（64MB）も大容量のものに交換できます。ただし、ソケット0には必ずメモリを取り付けておいてください。プリンタが動作しなくなります。

4 次の手順で増設メモリ、ROM モジュール、ハードディスクユニットを取り付けます。

- 取り付ける際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。

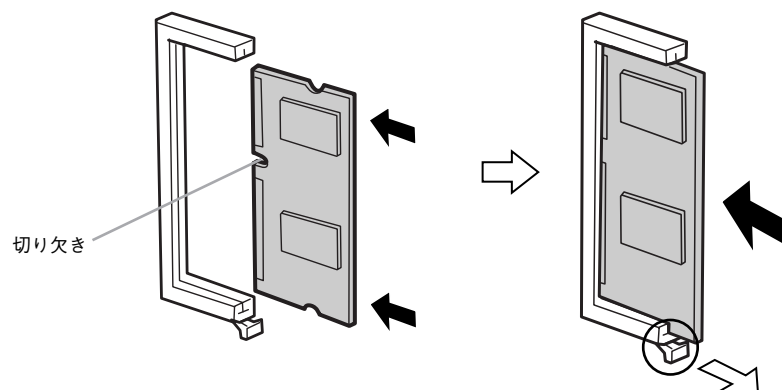
増設メモリを装着する場合

どのソケットから装着してもかまいません。また、1 枚のみの装着でもかまいません。ただし、ソケット 0 には必ずメモリを装着してください。

増設メモリの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐにソケットに差し込みます。正しく差し込まれると、ソケット上下のツメで固定されます。

メモリを無理に押し込まないでください。スロットとメモリの取り付け方向を確認して、メモリが破損しないように、ゆっくりとスロットに押し込んでください。

ROM モジュールを装着する場合

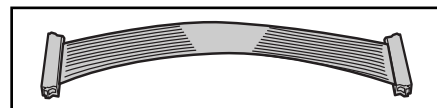
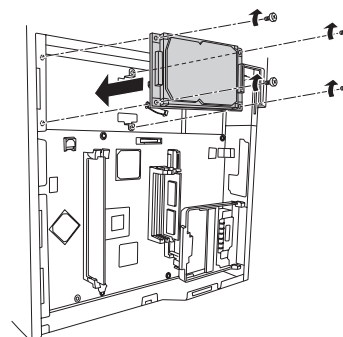
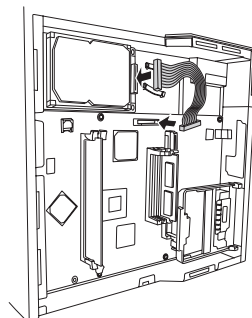
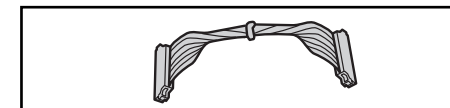
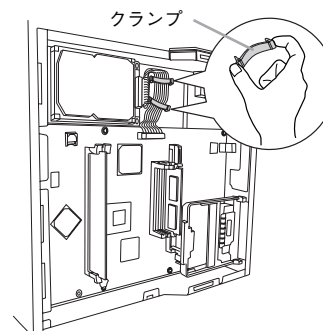
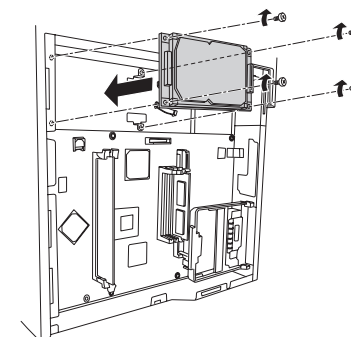
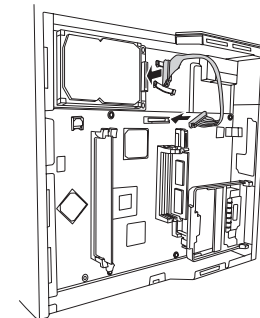
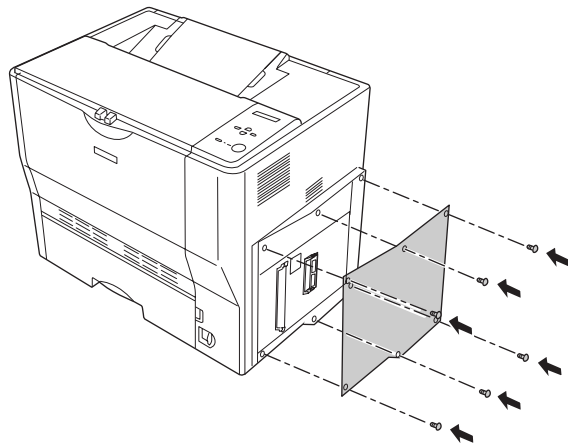
フォームオーバーレイ ROM モジュールにフォームを登録する場合は、ソケット A に装着します。登録したフォームを利用するには、ソケット A または B どちらに装着してもかまいません。

ROM モジュールの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐソケットに差し込みます。正しく装着されると、ソケット上部のツメが ROM モジュールの切り欠きにかみ合い、ソケット端の○印の部分が飛び出した状態になり、ROM モジュールが固定されます。

ハードディスクユニットを装着する場合

ハードディスクユニットを取り付ける前に、ハードディスクユニットに以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。

- ハードディスクユニット本体
- 接続ケーブル（1 本）
- ネジ（4 本）

同梱されている接続ケーブルの形状によって装着手順が異なります。ケーブルの形状を確認して、以下の作業を行ってください。なお、本作業にはプラスドライバが必要です。

ハードディスクユニットは、次の手順で取り付けます。

①ハードディスクユニットに同梱されている4本のネジでハードディスクユニットを固定します。

②接続ケーブルのコネクタを、ハードディスクユニット上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。

③クランプを（2 つ）開きます。接続ケーブルをクランプの間に通してから、クランプを閉じます。

①ハードディスクユニットに同梱されている4本のネジでハードディスクユニットを固定します。

②接続ケーブルのコネクタを、ハードディスクユニット上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。

5 右カバーをプリンタに取り付けてから、ネジ（6 本）で固定します。

6 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

7 プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。

8 ステータスシートを印刷して、プリンタが増設メモリ、ROM モジュール、ハードディスクユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 20 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［実装メモリ容量］の項目に標準搭載メモリ 64MB と増設したメモリ容量の合計値が印刷されます。

ポイント

- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプション（増設メモリ /HDD）の設定をする必要があります。
  本書 39 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

以上で増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付けは終了です。

インターフェイスカードの取り付け

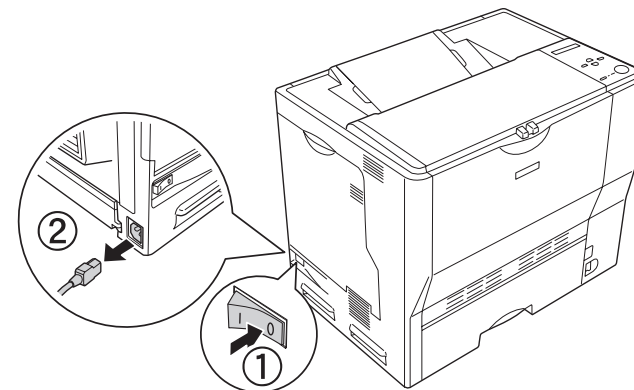
ここでは、インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）を取り付ける方法について説明します。
インターフェイスカードを取り付ける前に、インターフェイスカードに添付の取扱説明書を参照して、同梱されているすべてのものがそろっていることを確認してください。
取り付け作業にはプラスドライバが必要です。
取り付けは以下の手順に従って行ってください。

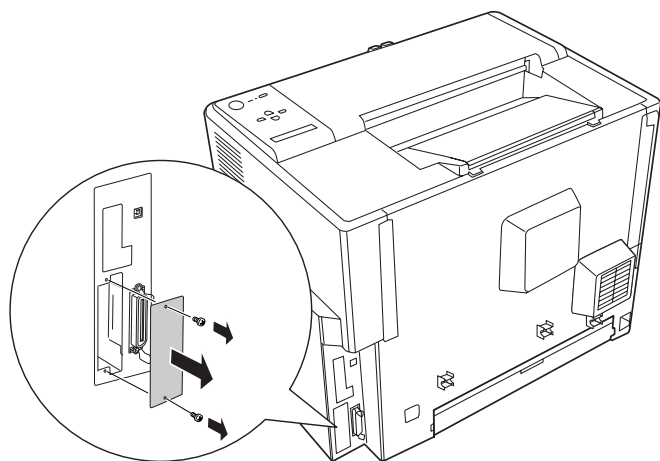
⚠警告　指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠注意　オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

注 意

インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

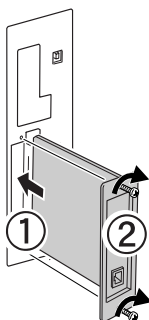
1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。

2 **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**

コネクタカバーはネジ 2 個で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。

ポイント

取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2 個）で固定します。**

① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。

② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。

4 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

5 **プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。**

6 **ステータスシートを印刷して、インターフェイスカードが正しく装着されていることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 20 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［インターフェイス］の項目に［I/F カード］と印刷されます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。ネットワークへの接続については、以下のページを参照してください。

本書 24 ページ「ネットワークへの接続」

増設カセットユニットの取り付け

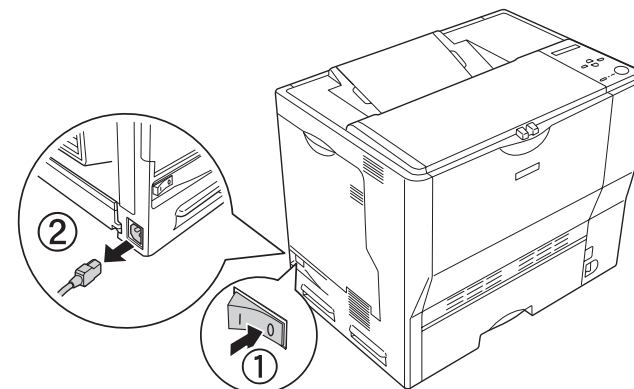
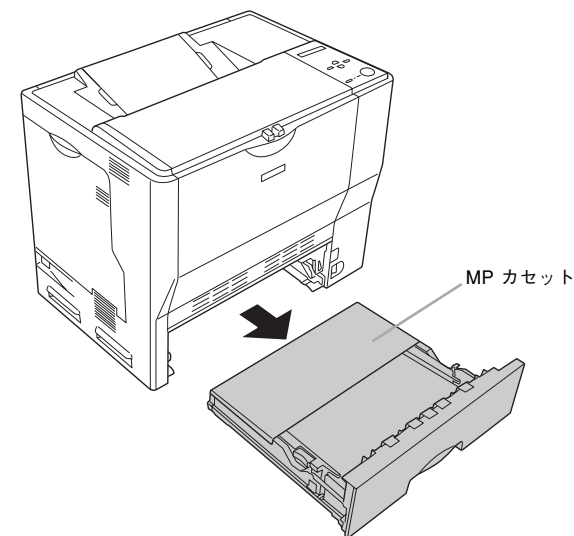
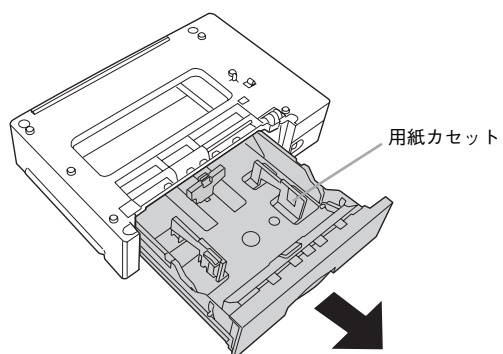
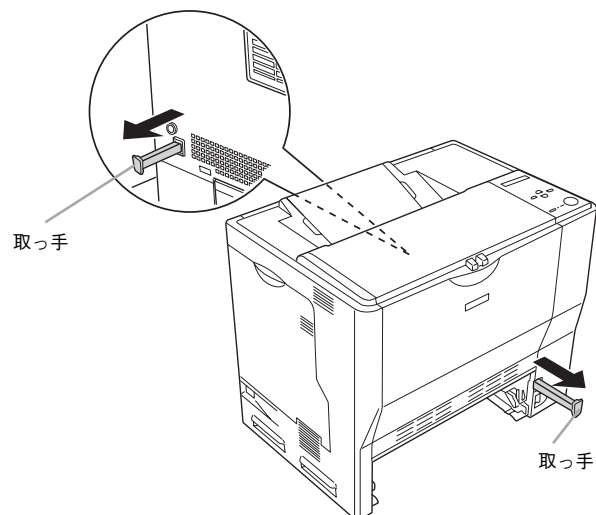
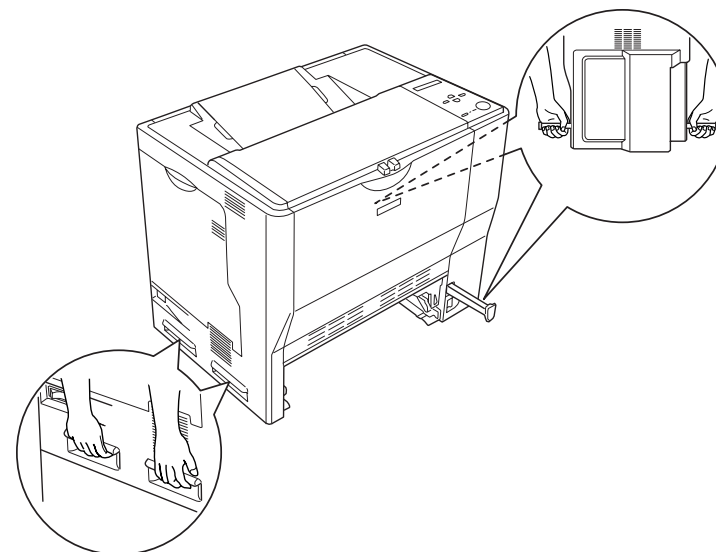
ここでは、本機に増設カセットユニット（型番：LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CC2）を取り付ける手順について説明します。2 、3 段目の増設カセットユニットを取り付ける手順も同様です。2 、3 段目の増設カセットユニットを取り付ける場合は、用紙カセットを既に取り付けてある増設カセットユニットに置き換えてお読みください。

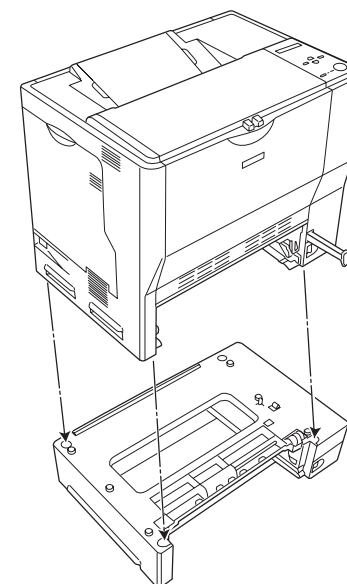
⚠警告
- 指示されている以外の分解は行わないでください。けがや感電、火傷の原因となります。
- オプションの取り付けは電源ケーブルを取り外した状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

⚠注意
- 本機を持ち上げる際は必ず 2 人以上で作業を行ってください。
  本機の重量は、約 43kg（MP カセット、消耗品含む）です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ正面 / 背面にある取っ手と左側下部のくぼみの部分に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「プリンタの輸送と移動」
- プリンタ本体を持ち上げる場合は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。
- プリンタに増設カセットユニットを 3 段取り付ける場合は、一番下に必ず増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）を取り付けてください。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- プリンタ本体を増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）やキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合は、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。固定しないと作業中に思わぬ方向に動いて、けがやプリンタの損傷の原因となります。

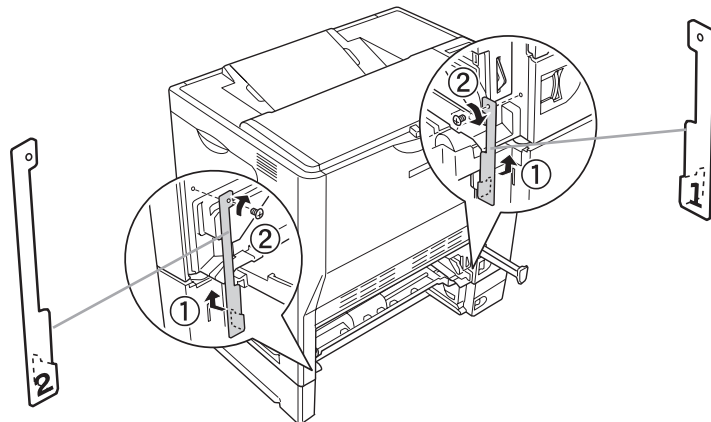
ポイント

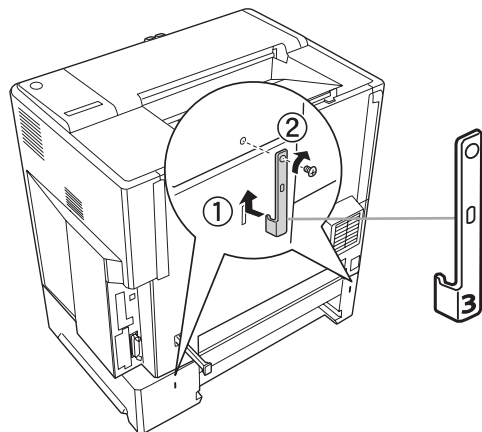
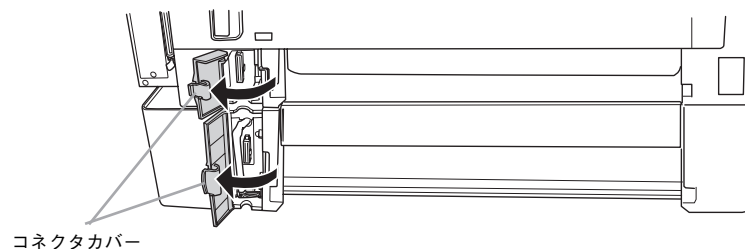
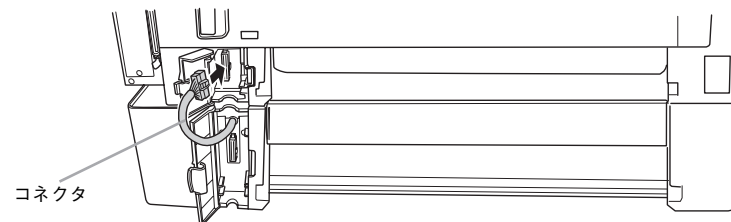
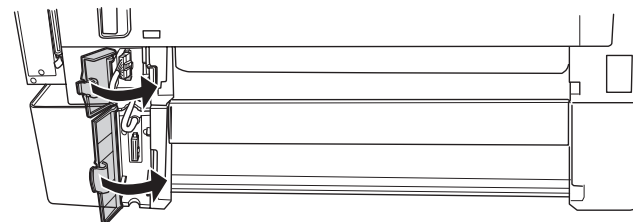
増設カセットユニットキャスター付き（型番：LPA3CZ1CC2）はプリンタ 1 台につき、1 段しか装着できません。

1. プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。

2. プリンタから MP カセットを引き出して取り外します。

3 増設するカセットユニットを水平な場所に置き、用紙カセットを引き出して取り外します。

4 プリンタ前面と背面にある取っ手を引き出します。

5 図のように2人で本機を持ち上げ、水平に保ちます。

6 増設カセットユニットの上にプリンタ本体を置きます。

プリンタ本体の前面と増設カセットユニットの前面を図のように合わせ、増設カセットユニットのピンとプリンタ底面の穴が合うようにします。

7 **プリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）と増設カセットユニットの前面（2 箇所）を固定板とネジで固定します。**

固定板を取り付けてネジ穴に合わせてから、ネジで固定します。

前面（2 箇所）の固定板の形状は異なりますので、形状を確認してから取り付けるようにしてください。

8 **用紙カセットと増設カセットユニットの背面（2 箇所）を固定板とネジで固定します。**

固定板を取り付けてネジ穴に合わせてからネジで固定します。

9 **プリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）と増設カセットユニット背面のコネクタカバーを開きます。**

10 **コネクタをプリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）のソケットに接続します。**

11 **プリンタ本体（または一段上の増設カセットユニット）と増設カセットユニットの背面のコネクタカバーを閉じます。**

12 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

13 **プリンタの［電源］スイッチのオン（｜）側を押します。**

⑭ ステータスシートを印刷して、増設カセットユニットが正しく認識されていることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書20ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、［給紙装置］の項目に［カセット1］（1段目）、［カセット2］（2段目）、［カセット3］（3段目）が印刷されます。

ポイント

Windowsをお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。

本書39ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上で増設カセットユニットの取り付けは終了です。

増設カセットユニットに用紙をセットする方法は、用紙カセットと同じです。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書58ページ「用紙カセットへの用紙のセット」

Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

ポイント

- Windows XP のリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

  * 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能
- EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

システム条件の確認

対象 OS*	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP
空きハードディスク	50MB 以上

* 各 OS の「必要システム条件」を満たしていること。

ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナー残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールします。

対象機種

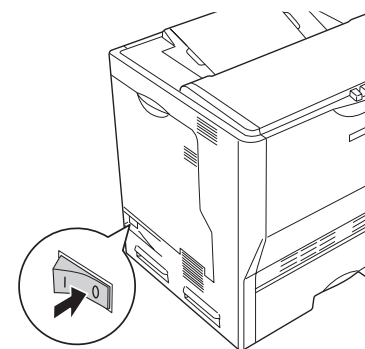
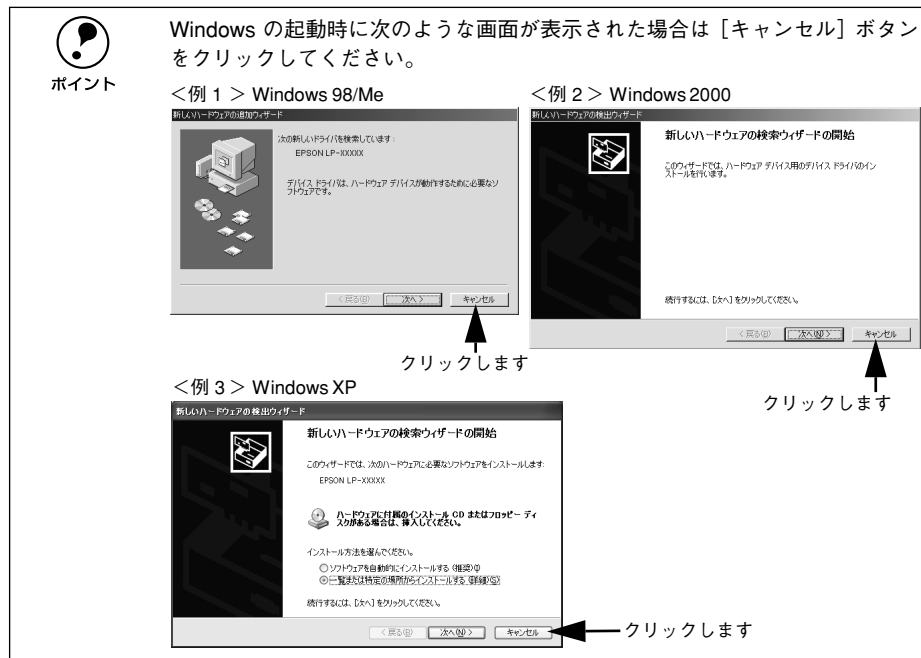
- DOS/V 仕様機（双方向通信機能[*1] のある機種）[*2]
- NEC PC-9821 シリーズ（双方向通信機能 [*1] のある機種）[*3]

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。
*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。
*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は「PRCB5N」を使用してください。

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- PRIF13をお使いの場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 は使用できません。
- ネットワーク環境（NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時など）によっては、ネットワークプリンタの監視はできません。
- NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、Windows NT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
  本書41 ページ「Windowsのプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Windows プリンタドライバの機能と関連情報」－「プリンタを共有するには」
- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

1. プリンタの電源をオフにします。

❷ コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。

ポイント

Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

❸ EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

❹ 次の画面が表示されたら、お使いのプリンタ名をクリックして［次へ］をクリックします。

ポイント

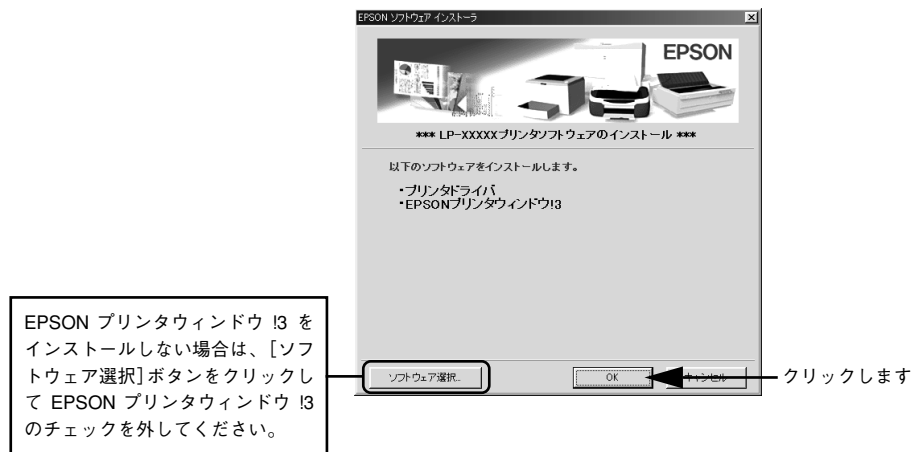
❹ の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［setup.exe］をダブルクリックしてください。

❺ ［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。

❻ ［OK］ボタンをクリックします。

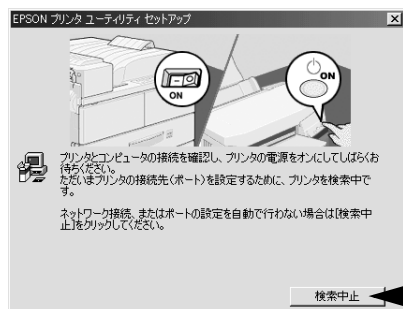
EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしない場合は、［ソフトウェア選択］ボタンをクリックして EPSON プリンタウィンドウ !3 のチェックを外してください。

❼ 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

ポイント

Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、［続行］ボタンをクリックして、ドライバのインストールを進めてください。

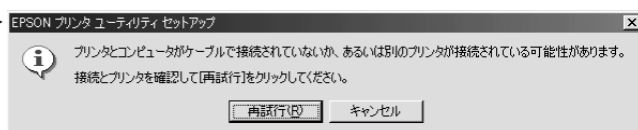
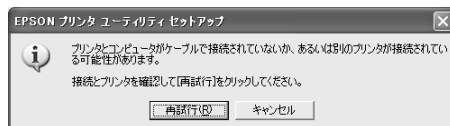
Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、❾ へ進んでください。

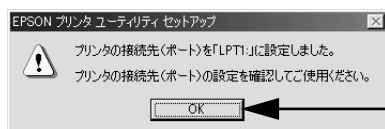
8 以下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

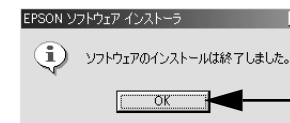
プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。

本機がネットワークに直接接続している場合や、ネットワーク経由で他のコンピュータに接続されている場合は、［検索中止］ボタンをクリックしてください

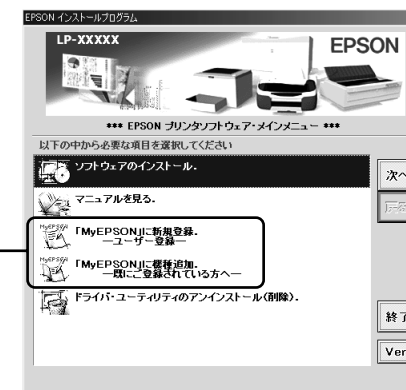
ポイント

- 8 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

<例>

また、Windows XP でプリンタをパラレル接続している場合は、プリンタの電源をオンにしても以下のような画面が表示されることがあります。

このような画面が表示された場合は、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、［再試行］ボタンをクリックしてください。

- ［検索中止］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。［OK］ボタンをクリックしてください。

［OK］ボタンをクリックすると 9 の画面は表示されず、プリンタソフトウェアのインストールが終了します。

9 以下のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

表示される画面はご利用の環境によって異なります。
再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

10 ［終了］ボタンをクリックして画面を閉じ、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータから取り出します。

「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
本書 91 ページ「「MyEPSON」」

以上で、プリンタソフトウェアのインストールは終了です。

オプションを装着した場合は、次に Windowsプリンタドライバでオプションの設定を行います。オプションを装着していない場合は、すべてのセットアップは終了です。
本書 39 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認する必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの装着状況を確認してください。

- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、その他の OS でも手順は同じです。

1 **Windows の［プリンタ］（Windows XP の場合は［プリンタと FAX］）フォルダを開きます。**

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

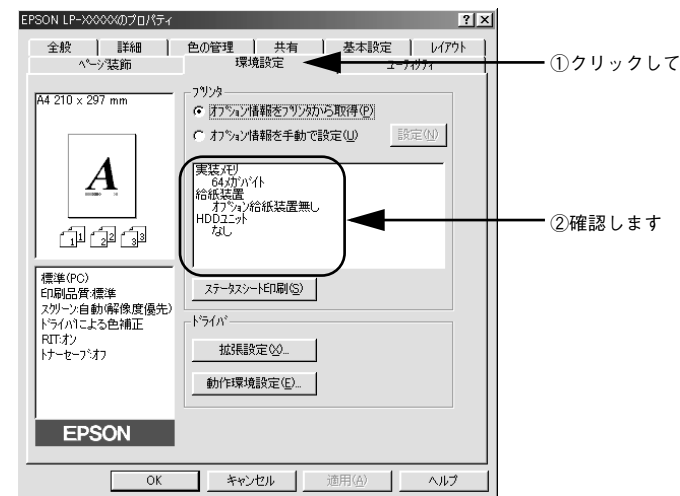
Windows XP の場合は、［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］の［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。

2 **お使いの機種のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

通信エラーが発生した場合は、［OK ］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

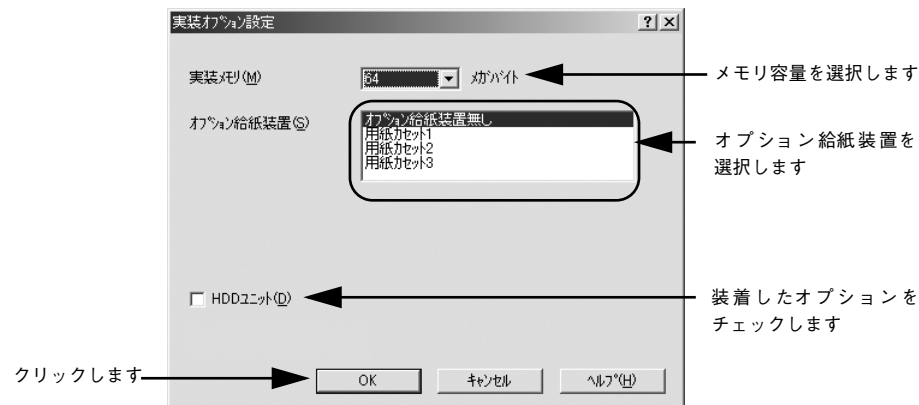
3 **［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。**

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。6 へ進みます。

- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。4 へ進みます。

4 **［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。**

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

5 **装着したオプションを選択して、［OK ］ボタンをクリックします。**

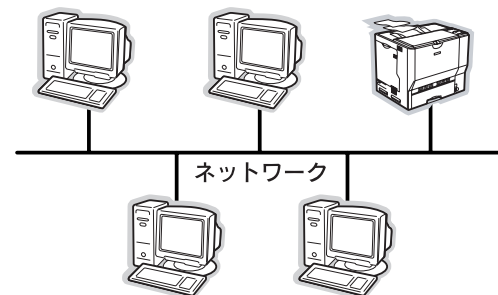
- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- HDD ユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。

設定の詳細は、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「［実装オプション設定］ダイアログ」

［環境設定］ダイアログの［ステータスシート印刷］ボタンをクリックしてステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

6 **［OK］ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプションの設定は終了です。

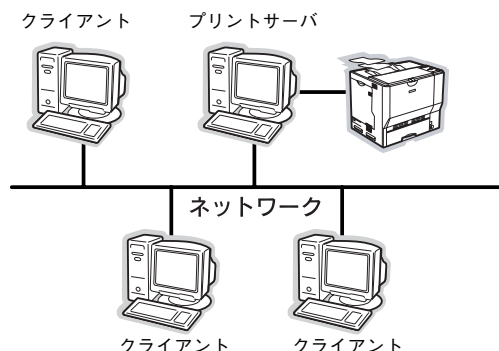
インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ

本機に、インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）を装着して、ネットワークに接続します。

インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」および「取扱説明書」を参照して、プリンタとコンピュータのセットアップを行ってください。

EpsonNet Direct Print は、インターフェイスカードに添付のユーティリティです。セットアップ方法は、インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」をご覧ください。

セットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。
本書 20 ページ「ステータスシートの印刷」

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

ネットワーク上で Windows のプリンタ共有機能を使用すると、オプションのインターフェイスカードを使用することなく、コンピュータに接続したプリンタを共有することができます。この機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上の他のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して印刷データをプリンタに送ります。

ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM版）「Windowsプリンタドライバの機能と関連情報」−「プリンタを共有するには」

プリントサーバ側の設定

1. **本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。**

☞ 本書 36 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

2. **プリンタを共有させるための設定を行います。**

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM版）「Windowsプリンタドライバの機能と関連情報」−「プリンタを共有するには」

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

ポイント

代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0/2000/XP）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。Windows 95/98/Me には、この機能はありません。

クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。代替 / 追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをインストールできるプリントサーバとクライアントの組み合わせは次の通りです。

プリントサーバ OS	クライアント OS
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me/NT4.0*2
Windows 2000/XP	Windows 95/98/Me/NT4.0*2/2000*2/XP*2

*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。
*2 クライアント OS が Windows NT4.0/2000/XP の Workstation/Professional 版の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

インストール方法について詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「クライアントの設定」

代替 / 追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをインストールする場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 はインストールされません。印刷に問題はありませんのでそのままお使いいただけますが、共有しているプリンタの状態をクライアント側から EPSON プリンタウィンドウ !3 を使って確認することはできません。

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールする場合や、代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使用してローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 36 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「プリンタ接続先の変更」

ポイント

- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使用してインストールする場合、クライアントの OS が Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「モニタの設定」

ユーザーズガイドを参照してセットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

☞ 本書 20 ページ「ステータスシートの印刷」

日常の操作

ここでは、日常における基本的な操作方法を説明します。

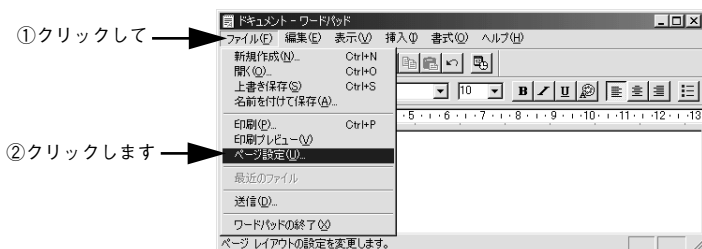
印刷の手順

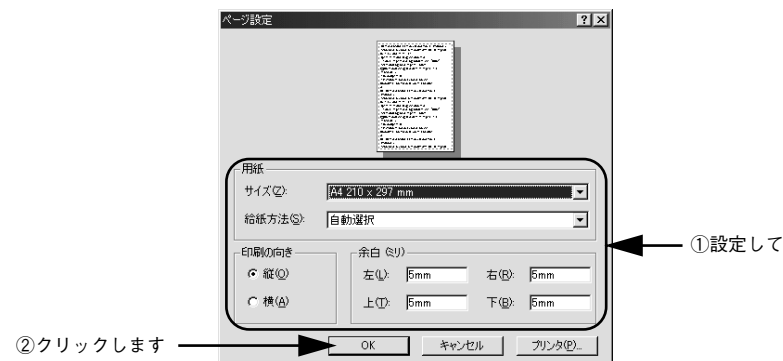
ここでは、Windows に添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

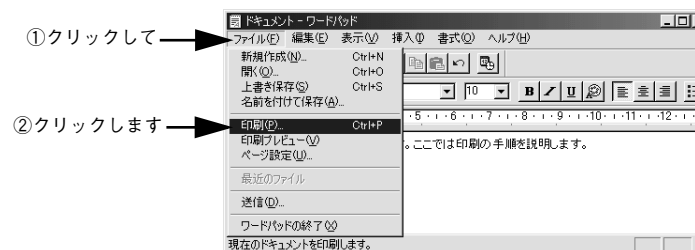
1 ワードパッドを起動します。

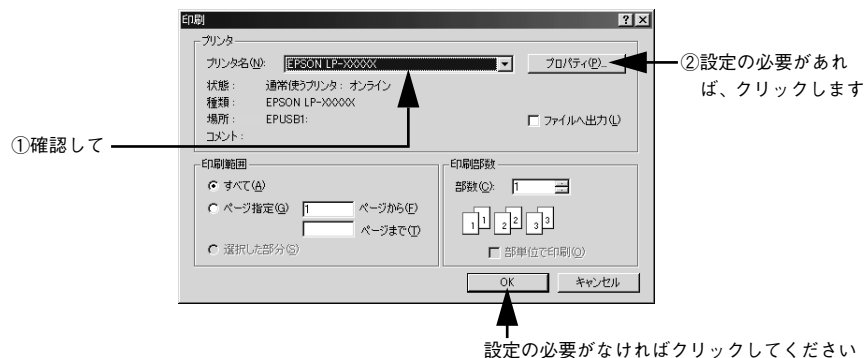
- Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］-［アクセサリ］の順にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックしてワードパッドを起動し、5 に進みます。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］をクリックします。

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、［OK］ボタンをクリックします。

余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。

4 印刷するファイルを作成します。

5 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。

6. **お使いの機種が選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更する場合は、［プロパティ］（Windows XP の場合は［詳細設定］）をクリックします。**

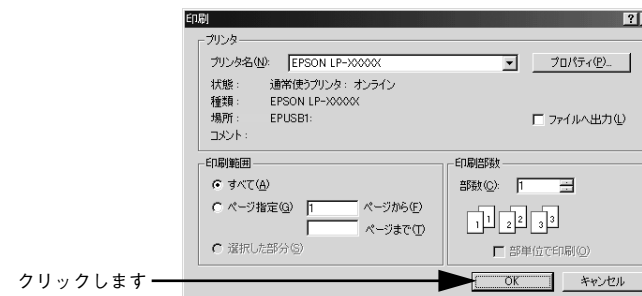
プリンタドライバの設定を確認しない場合は、［OK］ボタンをクリックし、印刷を開始します。

ポイント
Winodws 2000 のワードパッドのように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

7. **各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。**

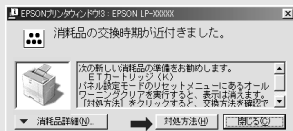
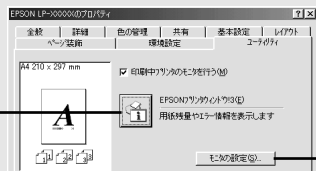
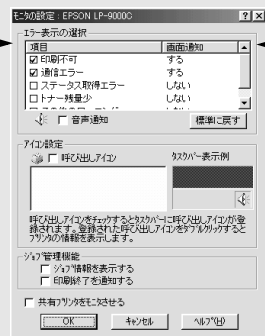
通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「［基本設定］ダイアログ」

ポイント
［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

8. **［OK］ボタンをクリックします。**

印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。
以上で印刷の操作は終了です。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、次の接続形態において使用できます。

- ローカル接続
- TCP/IP 直接接続
- Windows 共有プリンタ
- NetWare 共有プリンタ

ポイント

NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、NovellNDPS 印刷の場合はモニタすることができません。

また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド(CD-ROM版)「Windowsプリンタドライバの機能と関連情報」－「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく上での注意事項と制限事項について説明します。

- **Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の注意事項**
  サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。

- **Windows XP ご使用時の制限事項**
  Windows XP のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。
  * 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

- **Windows 95 ご使用時の制限事項**
  Windows 95 で EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただくには、Winsock2 および日本語ダイアルアップネットワーク 1.3（DUN1.3）がインストールされている必要があります。EPSON プリンタウィンドウ !3 は、これらのソフトウェアモジュールを使用してプリンタの情報を取得します。

- **NetWare プリンタを監視する際の制限事項**
  NetWare プリンタを監視する場合は、Novell 社が提供しているクライアントを使用する必要があります。以下のクライアントにおいて動作確認済みです（2003 年 3 月現在）。

OS	クライアント
Windows NT4.0/2000/XP	Novell Client for Windows NT/2000/XP Ver.4.83（要SP1 適用）
Windows 95/98	Novell Client for Windows 95/98 Ver.3.32
Windows Me	Novell Client for Windows Me Ver.3.3

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるには、次の 2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開きます。［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。さらに、印刷中にエラーが発生した場合にも、［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することができます。

ユーザーズガイド（CD-ROM版）「Windowsプリンタドライバの機能と関連情報」－「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」－「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

［方法 1］

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］ダイアログの［EPSON プリンタウィンドウ !3］アイコンをクリックします。プリンタプロパティの開き方は、以下のページを参照してください。

本書 42 ページ「印刷の手順」

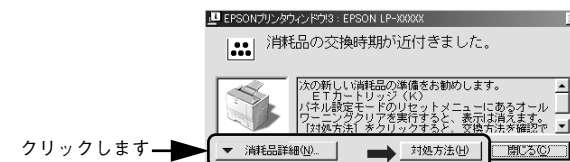
［方法 2］

［方法 1］の画面の［モニタの設定］ボタンをクリックすると表示される［モニタの設定］ダイアログ内で、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンを Windows のタスクバーに表示させることができます。タスクバー上の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリック（右クリック）してからプリンタ名をクリックします。

ユーザーズガイド（CD-ROM版）「Windowsプリンタドライバの機能と関連情報」－「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」－「モニタの設定」

ポイント

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタ上に表示されます。

- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

- 複数の対処が必要な場合、［対処方法］ボタンをクリックすると、ポップアップメニューが表示されます。必要に応じて項目を選択してください。

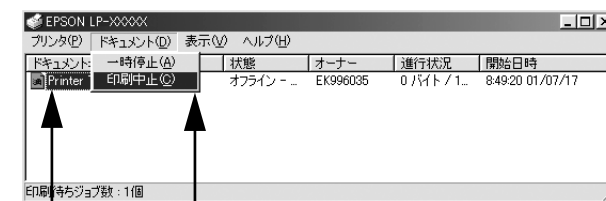
印刷の中止方法

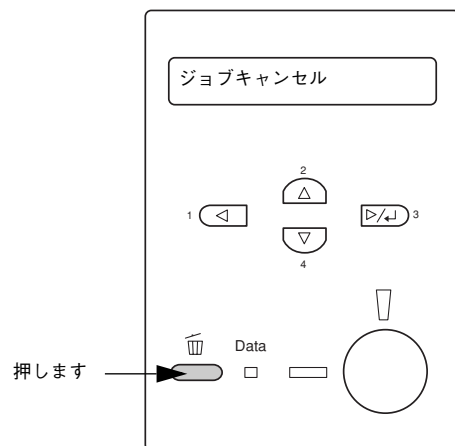
印刷処理を中止するには、以下の 2 通りの方法があります。

プリンタドライバからの中止方法

コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法でデータを削除します。

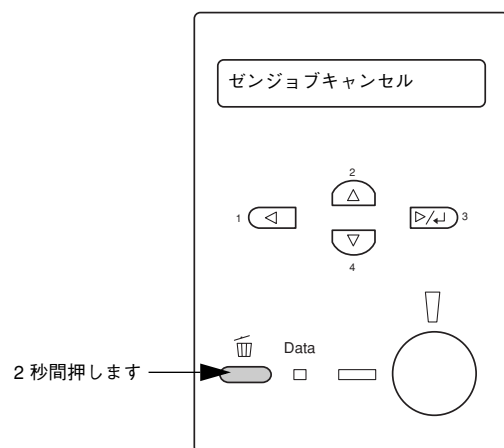
1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。

2 中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

プリンタの操作パネルからの中止方法

●印刷中のデータを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

●プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが削除されます。

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

システム条件の確認

お使いの Macintosh のシステムを確認してください。Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS が必要です。条件に合わない場合、添付のプリンタドライバが使用できないことがあります（2003 年 3 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種（G3 233MHz 以上）
接続方法	USB 接続	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみ接続可能です。 EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）
	AppleTalk 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
	FireWire 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 IEEE1394 対応 I/F カード（型番：PRIF14）
システム		Mac OS8.1 ～ 9.x、OpenTransport Ver1.1.1 以上かつ QuickTime 3.0 以上 ただし、漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX には対応していません（下記の注意を参照ください）。

QuickDraw GXで本製品を使用することはできません。以下の手順でQuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。

②スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。

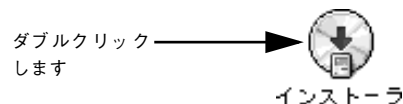
③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。

④機能拡張マネージャを閉じます。

- 本機を USB 接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。
  ☞ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報」－「プリンタを共有するには」
- プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続されている場合は、そのままネットワーク上のすべての Macintosh から本機を共有することができます。
  ☞本書 49 ページ「プリンタドライバの選択」
- Mac OS X については、EPSON 販売（株）のホームページ［I Love EPSON］の「Mac OS X 対応について」をご覧ください。ホームページのアドレスは以下の通りです。
  http://www.i-love-epson.co.jp

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタドライバ、EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールします。

1. EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをMacintoshにセットします。

2. ［インストーラ］をダブルクリックします。

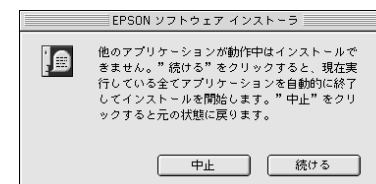
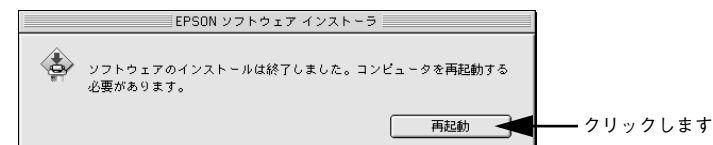
［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

3. ［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
本書91ページ「「MyEPSON」」

4. ［OK］ボタンをクリックします。

5. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［中止］ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。

6. ［再起動］ボタンをクリックします。

Macintoshが再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。

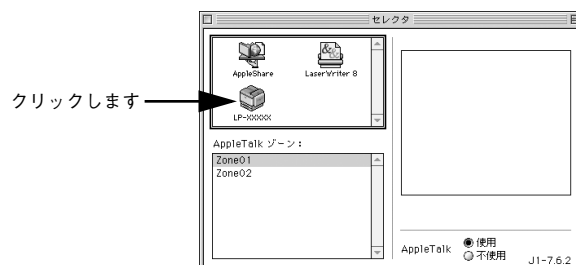
アップルメニューに［EPSONプリンタウィンドウ!3］のエイリアスが作成されます。
ユーザーズガイド（CD-ROM版）「Macintoshプリンタドライバの機能と関連情報」－「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でお使いの機種のプリンタドライバを選択します。この操作を行わないとアプリケーションソフトから LP-9000C/LP-9000B に印刷できません。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

2 **アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**

3 **お使いの機種のアイコンを選択します。**

- プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続されている場合は、AppleTalk ゾーンを表示する場合があります（ネットワーク上でゾーンを設定している場合）。プリンタを接続したゾーンを選択してからお使いの機種のプリンタドライバを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。
  本書 47 ページ「システム条件の確認」
- 本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報」－「プリンタを共有するには」

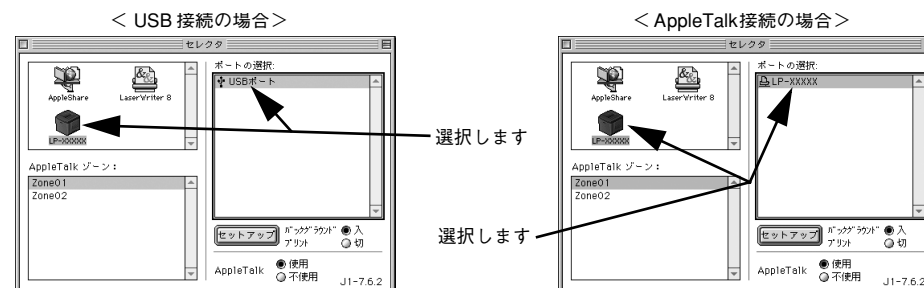
4 **プリンタまたはポートを選択します。**

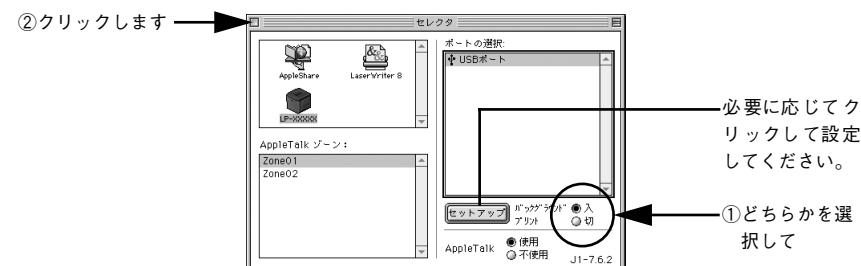
接続方法	選択する項目
AppleTalk（ネットワーク）	［Apple Talk ゾーン］と［プリンタ］
USB	［USB ポート（X）］
Firewire	［Firewire ポート（00）］

＜ USB 接続の場合＞

＜ AppleTalk接続の場合＞

選択します

選択します

- AppleTalk 接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB、Firewire 接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5 **［バックグラウンドプリント］の［入 / 切］を設定して、ダイアログ左上のクローズボックスをクリックします。**

- ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、お使いの Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。
- ［セットアップ］ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作が設定できます。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「［プリンタセットアップ］ダイアログ」

以上ですべてのセットアップは終了です。

日常の操作

ここでは、日常における基本的な操作方法を説明します。

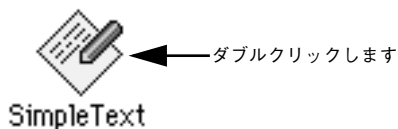
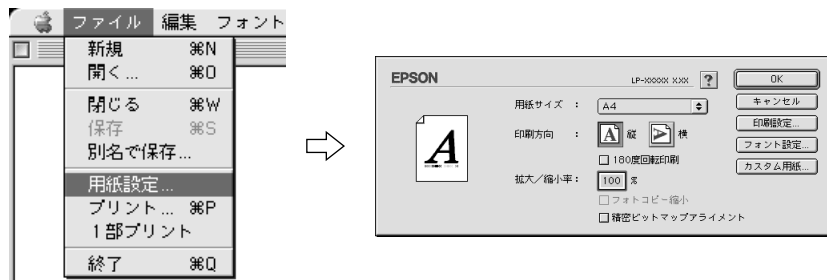
印刷の手順

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

ポイント

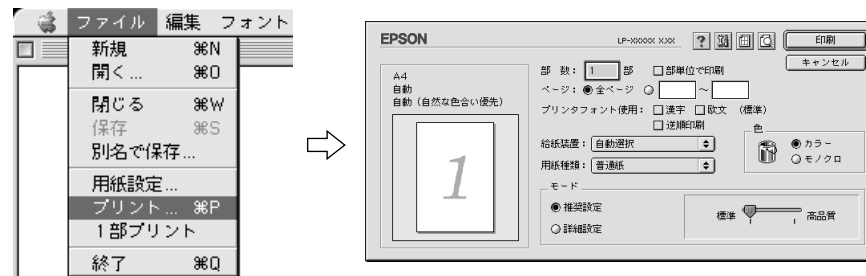
用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクタで選択してください。
本書 49 ページ「プリンタドライバの選択」

1. ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。

2. ［ファイル］メニューの［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）をクリックします。

3. 印刷する用紙のサイズや印刷の向きなどの項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「［用紙設定］ダイアログ」

4. ［OK］ボタンをクリックして終了します。
この後、印刷するデータを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］）をクリックします。

2. 印刷に必要な項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「［プリント］ダイアログ」

3. ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を Macintosh 上で監視するユーティリティです。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することが可能です。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報」－「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」－「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

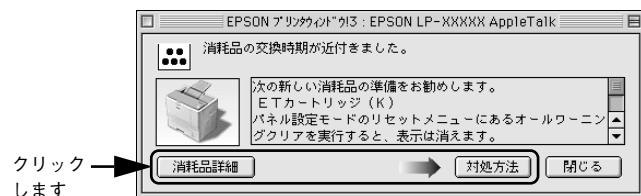
ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタがセレクタで選択されているか確認してください。
☞本書 49 ページ「プリンタドライバの選択」

［プリンタ詳細］ウィンドウの起動方法

［アップル］メニューの［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。
EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタ上に表示されます。

- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

- 複数の対処が必要な場合、［対処方法］ボタンをクリックすると、ポップアップメニューが表示されます。必要に応じて項目を選択してください。

印刷の中止方法

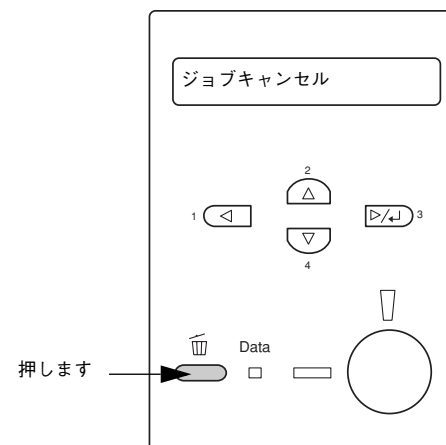
印刷処理を中止するには、以下の 2 通りの方法があります。

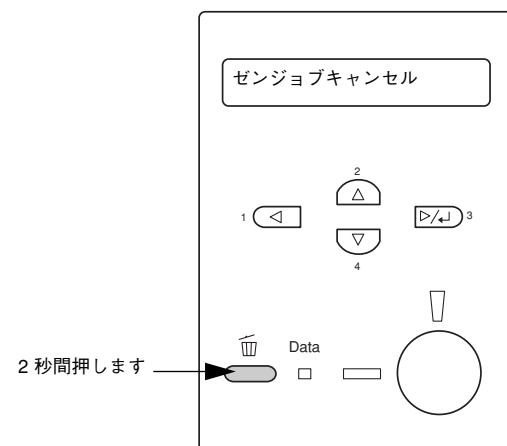
Macintosh からの中止方法

- **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（ . ）キーを押して、印刷を中止します。**
  アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。
- **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリントモニタ !3 から印刷を中止します。**
  ① EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確認します。
  ☞ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「印刷状況を表示する」
  ② EPSON プリントモニタ !3 で印刷を中止したり、印刷待ちをしている印刷ファイルを削除します。
  ☞ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「印刷状況を表示する」

プリンタの操作パネルからの中止方法

●印刷中のデータを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

●プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには

［ジョブキャンセル］スイッチを約２秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが削除されます。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照してください。

用紙について

本機で印刷できる用紙の詳細を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM 版）に記載されていますので、必ず以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷できます。これ以外の用紙は使用しないでください。

EPSON 製の用紙

次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙		型 番	説 明
普通紙	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	LPCPPA3（A3） LPCPPA4（A4） LPCPPB4（B4）	普通紙への印刷において、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。 MP カセット、用紙カセットのどちらからでも給紙できます。
特殊紙	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	LPCOHPS1（A4）	EPSON カラーレーザープリンタ専用の OHP シートです。MP カセットからのみ給紙できます。

上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。

EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙の両面に印刷する場合は、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。

一般の用紙

EPSON 製の専用紙以外では、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「特殊紙への印刷」

普通紙	コピー用紙	一般の複写機などで使用する用紙です。
	上質紙	紙厚は 64 ～ 90g/m² の範囲内のものが使用可能です。
	再生紙 [*1]	紙厚は 64 ～ 90g/m² の範囲内のものが使用可能です。
特殊紙	官製ハガキ [*2]	官製ハガキが使用可能です。官製往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒 [*3]	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 /4 号、長形 3 号です。紙厚が 75 ～ 90g/m² の範囲内のものをお使いください。
	ラベル紙	レーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	不定形紙 [*4]	用紙幅が 98 ～ 297mm、用紙長が 148 ～ 432mm、紙厚が 64 ～ 163g/m² の範囲内のものをお使いください。
	厚紙 [*5]	紙厚が 91 ～ 163g/m² の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

[*1] 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～25 度、湿度40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

[*2] 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。また、官製四面連刷ハガキは使用できません。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「給紙ローラの清掃」

[*3] 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

[*4] 本書では、小数点以下は四捨五入しています。詳細については、以下のページをご覧ください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「プリンタの仕様」

[*5] 厚紙の紙厚は 90g/m² を超えて 163g/m² 以下のものを指しますが、本書では「91 ～ 163g/m²」という記載をしています。

ポイント

- 用紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 他のモノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンタで一度印刷した後の裏紙
- 他のカラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙

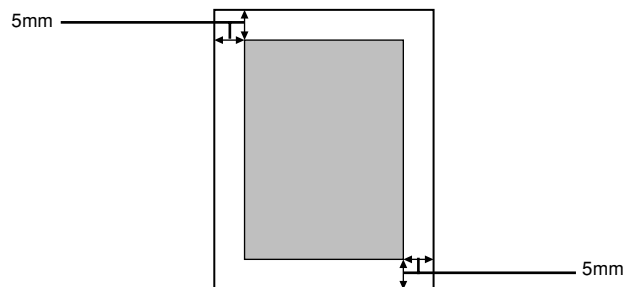
給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙（63g/m² 以下）、厚すぎる用紙（官製ハガキ以外で 164g/m² 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している

耐熱温度約 200 度以下で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

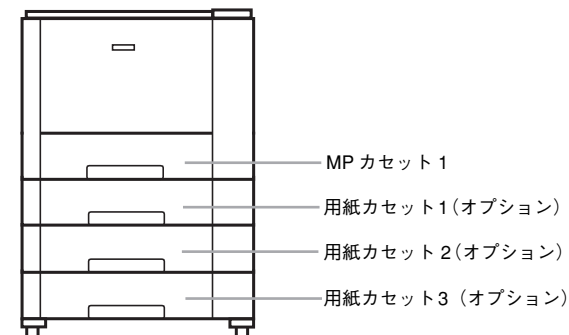
印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。用紙の各端面から 5mm を除く領域の印刷を保証します。

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置と用紙のセット方法

本機には、標準装備されている MPカセットのほかにオプションの増設カセットユニットを 3 段まで装着することができます。

各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量

本機の給紙装置で使用できる用紙の種類は次の通りです。特殊紙を使用する場合は、必ず MP カセットにセットしてください。また、特殊紙は用紙別にセット方法や注意事項が異なりますので以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「特殊紙への印刷」

給紙方法		用紙種類		用紙サイズ（）内は操作パネルの液晶ディスプレイ上での表記です。	紙 厚	容 量 *2
標準装備の給紙装置	MP カセット *1	普通紙 / EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、Executive（EXE）、F4	64～90g/m^2	250 枚 *4
		特殊紙	官製ハガキ	100 × 148mm（ハガキ）	190g/m^2	90 枚 *4
			官製往復ハガキ	148 × 200mm（W ハガキ）		
			封筒	洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号	75～90g/m^2	25 枚 *4
			ラベル紙	A4	91～163g/m^2	90 枚 *4
			厚紙	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Government Letter（GLT）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、Executive（EXE）、F4	91～163g/m^2	125 枚 *4
			不定形紙 *3	幅：98 ～ 297mm 長さ：148 ～ 432mm	64～90 g/m^2	250 枚 *4
					91～163g/m^2	125 枚 *4
			EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	A4	100g/m^2	100 枚 *4
オプション	増設カセットユニット（LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CC2）	普通紙 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）	64～90g/m^2	500 枚 *5

*1 A3、A4、B4、B5、ハガキ、Legal、Letter 以外の用紙は、プリンタの操作パネルとプリンタドライバで用紙サイズを設定する必要があります。

*2 セットできる用紙の高さは用紙ガイド内側の最大枚数表示までです。最大枚数表示を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*3 不定形紙に印刷する場合は、プリンタの［用紙サイズ設定］ダイヤルを［その他］に設定し、プリンタドライバのユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズを設定してから印刷してください。

*4 または総厚 27mm までセット可能。

*5 または総厚 53mm までセット可能。

MP カセット

MP カセットには、本機で印刷できるすべての用紙種類がセットできます。印刷する面を上に向けてセットします。

MP カセットへの用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

本書 13 ページ「MP カセットへの用紙のセット」

- 用紙の印刷面を上に向けてセットしてください。
- 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙ガイドの位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。
- セットした用紙のサイズと種類に合わせて、［用紙サイズ設定］ダイヤルまたは、操作パネルの［MP カセットヨウシサイズ］と［MP カセットタイプ］を設定してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「用紙タイプ選択機能」
- MP カセットには、セットできる枚数の目安となる表示があります。目盛りの上限を超えないように用紙をセットしてください。用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。目盛りを超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

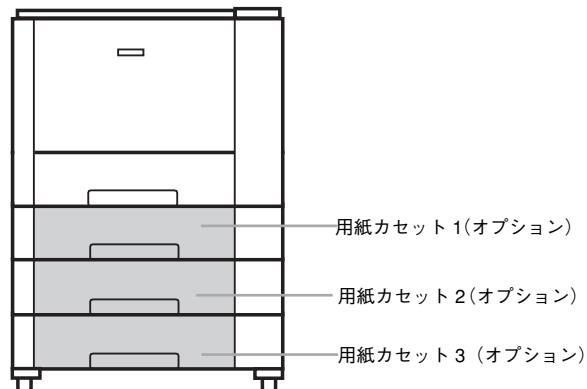
用紙カセット（オプションの増設カセットユニット）

用紙カセットには、印刷する面を上に向けて用紙をセットします。用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙、EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A3、A4、B4、B5、Letter、Legal、Ledger

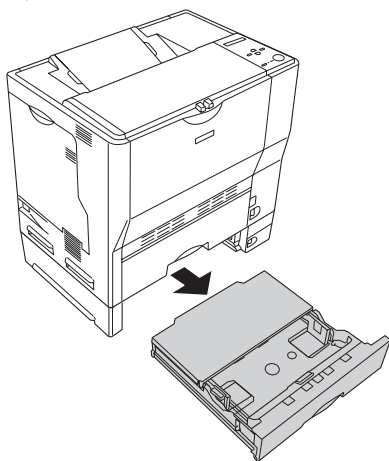
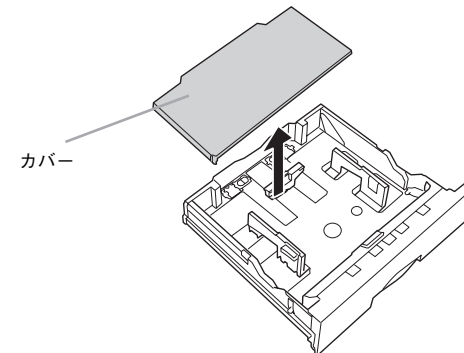
- 用紙の印刷面を上に向けてセットしてください。
- 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。セット位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。
- セットした用紙のサイズと種類に合わせて、［用紙サイズ設定］スイッチまたは、操作パネルの［カセット 1 ヨウシサイズ］と［カセット 1 タイプ］を設定してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「用紙タイプ選択機能」
- 用紙カセットには、セットできる枚数の目安となる表示があります。目盛りの上限を超えないように用紙をセットしてください。用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。目盛りを超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

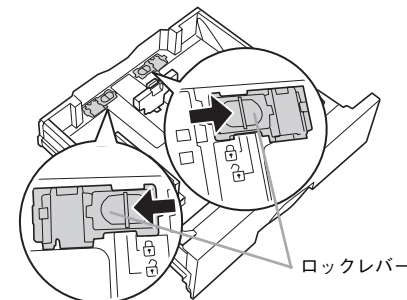
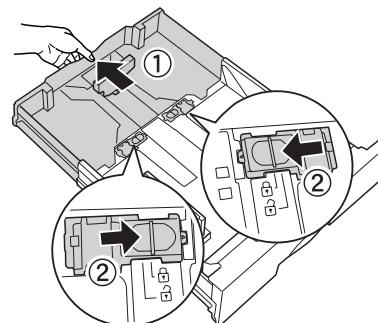
用紙カセットへの用紙のセット

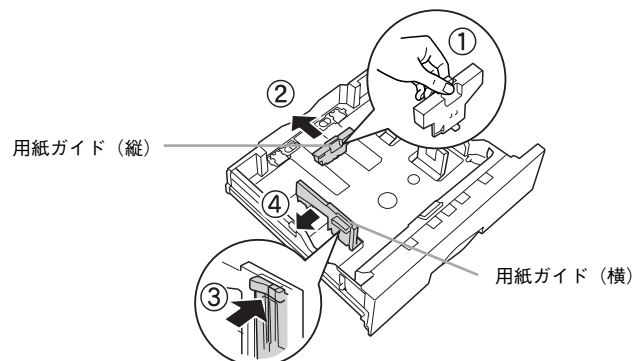
本機には標準装備されている MP カセットのほかに用紙カセットを 3 段まで増設できます。オプションの増設カセットユニットを 3 段増設している場合は、上から［用紙カセット 1］［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］としてご利用いただけます。
セットできる用紙の種類や容量については、以下のページを参照してください。
本書 56 ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」

ポイント

オプションの増設カセットユニット装着時は、プリンタドライバには［用紙カセット 1］［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］、操作パネルの液晶ディスプレイには［カセット 1］［カセット 2］［カセット 3］として表示されます。

1. 用紙カセットをプリンタから引き出します。

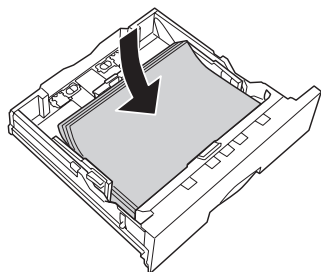
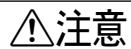
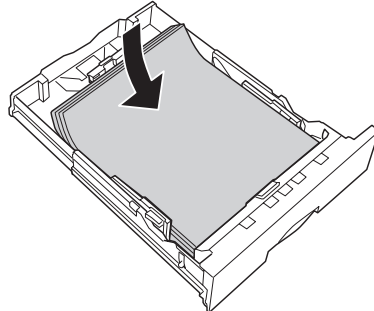
<例>

2. 用紙カセットのカバー両端を持ち、取り外します。

ポイント

A3、B4、Ledger、Legal サイズの用紙をセットする場合は、用紙カセットを引き出します。
①用紙カセットのロックレバー（ 2 箇所）を図の位置まで移動し、ロックを解除します。

②用紙カセットの伸縮部を止まるところまで引き出してから､ロックレバー（ 2 箇所）を図の位置まで移動してロックします。
用紙カセットを伸ばした場合は、必ずロックレバーで固定してください。

3 **用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるように移動します。**

用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで①、セットする用紙サイズに合わせます②。
用紙ガイド（横）のツマミをつまんで③、用紙がセットできるように広げます④。

4 **印刷する面を上にして用紙をセットします。**

セットする方向は次の通りです。

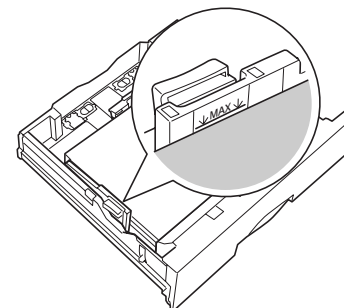
横長	A4、B5、Letter
縦長	A3*、B4*、Legal*、Ledger*

* 用紙カセットを引き出してからセットします。

横長にセットする場合

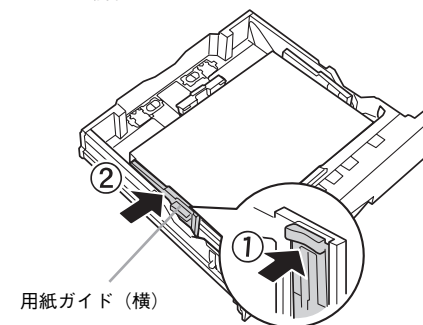
縦長にセットする場合

⚠注意　用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。

ポイント

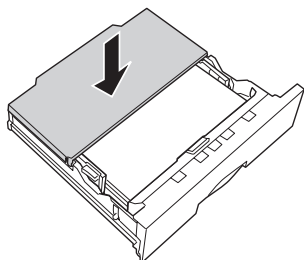
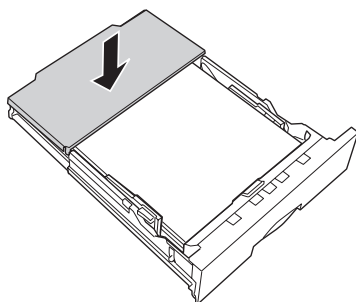
- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。用紙ガイド（横）内側の最大枚数表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

5 **用紙ガイド（横）を用紙の幅に合わせます。**

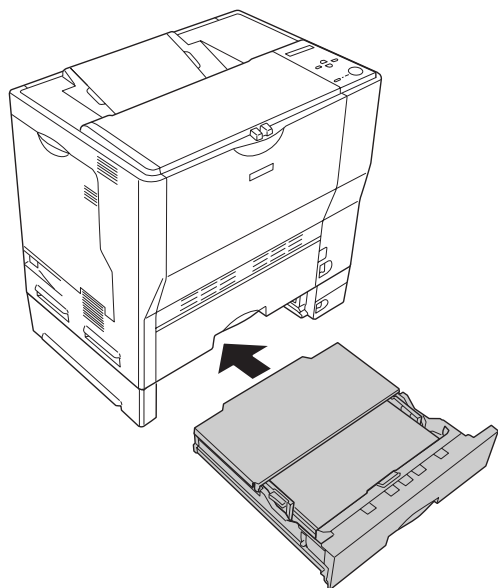
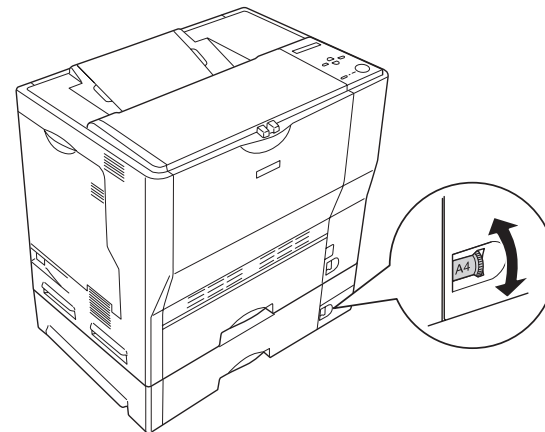
用紙ガイド（横）のツマミをつまんで①、移動します②。

用紙カセットを引き出していない場合

注 意

用紙をセットする際は、必ず用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、用紙関連のエラーが発生する場合があります。

6 **用紙カセットのカバーを取り付けます。**

用紙カセットを引き出していない場合

用紙カセットを引き出している場合

7 **用紙カセットをプリンタにセットします。**

用紙カセットを引き出していない場合

8 **［用紙サイズ設定］ダイヤルを、セットした用紙サイズに設定します。**

- 印刷中は［用紙サイズ設定］ダイヤルを操作しないでください。
- ［用紙サイズ設定］ダイヤルは、セットした用紙サイズに合わせて正しく設定してください。正しく設定されていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。

オプションの増設カセットユニットには、オプションの用紙カセット（LPA3CYC2）をセットすることができます（LPA3CYC1 はセットできません）。

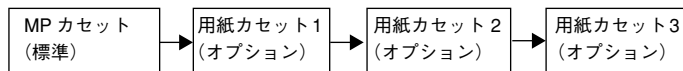
以上で用紙カセットへの用紙のセットは終了です。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバや操作パネルの設定で、給紙装置を［自動］に設定すると、印刷実行時にプリンタが各給紙装置の用紙サイズを次の順番で調べ、プリンタドライバで設定した用紙サイズと一致するサイズの用紙がセットされている給紙装置から給紙します。

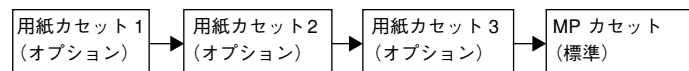
初めに見つけた給紙装置の用紙がなくなった場合、同じサイズの用紙がセットされている、次の給紙装置に自動的に切り替えて給紙します。

●増設カセットユニット（オプション）装着時

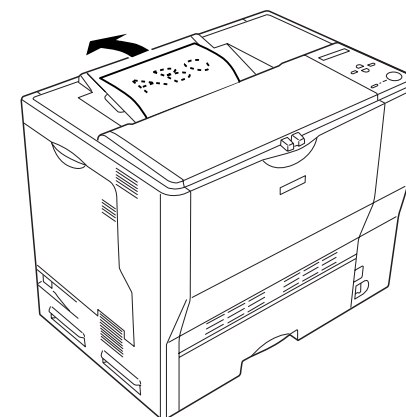
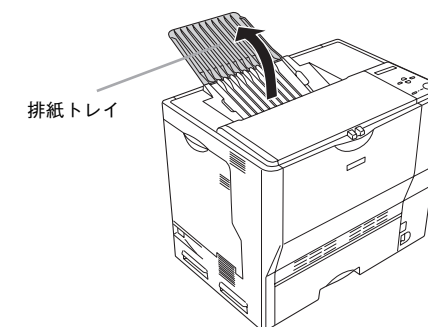
MP カセット（標準）→ 用紙カセット 1（オプション）→ 用紙カセット 2（オプション）→ 用紙カセット 3（オプション）

普通紙の場合、給紙装置を組み合わせることで以下の枚数を連続して給紙できます。

給紙装置の組み合わせ	合計枚数
オプションの増設カセットユニット（1 段）装着時	750 枚
オプションの増設カセットユニット（2 段）装着時	1,250 枚
オプションの増設カセットユニット（3 段）装着時	1,750 枚

［MP カセットユウセン］を［シナイ］に変更した場合の優先順位は以下の通りです。

用紙カセット 1（オプション）→ 用紙カセット 2（オプション）→ 用紙カセット 3（オプション）→ MP カセット（標準）

本書 94 ページ「プリンタセッテイ メニュー」

排紙方法について

本機は印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙トレイに排紙します。普通紙（紙厚 64g/m² の場合）の場合で 250 枚まで排紙できます。

A3 などの大きいサイズの用紙に印刷する場合は、図のように排紙トレイを起こしてください。

両面印刷について

本機は自動で用紙の両面に印刷できる機能を標準搭載しているため、以下の用紙に自動両面印刷することができます。

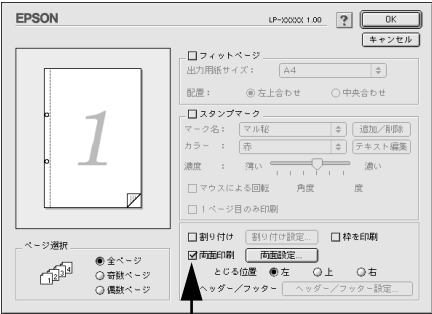
用紙サイズ	A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4

自動両面印刷を行う場合は、プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログを開いて、［両面印刷］をチェックします。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Windows プリンタドライバの機能と関連情報」－「［レイアウト］ダイアログ」

Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報」－「［レイアウト］ダイアログ」

Windows

Macintosh

チェックします

チェックします

両面印刷時の注意事項

- 用紙の表側に印刷するデータと用紙の裏側に印刷するデータで用紙サイズの設定が異なる場合は、両面印刷はできません。この場合、両方とも用紙の表側に印刷して出力します。
- A5、Half Letter（HLT）、不定形サイズの用紙および特殊紙には両面印刷できません。

ポイント

自動両面印刷時に用紙詰まりが発生する場合は、給紙方向の用紙の余白を10mm 以上に設定してください。

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

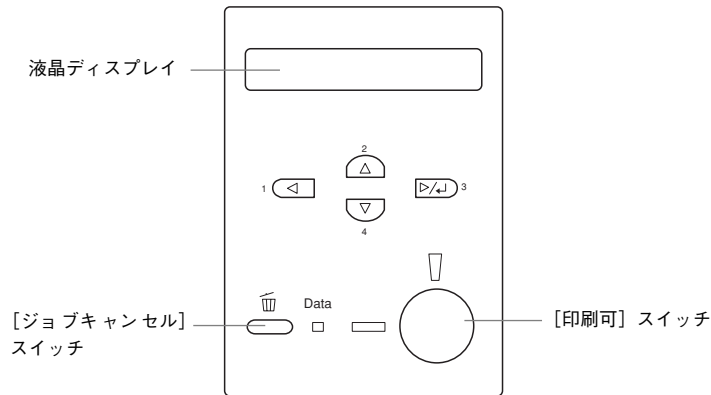
コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしている場合にプリンタに問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。
コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容に従って必要な処理を行ってください。

ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタの操作パネルの液晶ディスプレイにもメッセージが表示されます。メッセージについては以下のページを参照してください。
本書 64 ページ「操作パネルのメッセージを確認しましょう」

操作パネルのメッセージを確認しましょう

操作パネルの液晶ディスプレイにメッセージが表示されているかどうかの確認をしてください。

表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの3種類があります。

ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生しています。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。メッセージはアイウエオ順に掲載してあります。

ポイント

液晶ディスプレイに表示されるワーニングメッセージは、操作パネルの設定モードの［ワーニングクリア］または［オールワーニングクリア］ですべて消すことができます。［ワーニングクリア］では、消耗品関係以外のワーニングメッセージをすべて消します。消耗品などのワーニングメッセージを残したいときなどにお使いください。［オールワーニングクリア］ではすべてのワーニングメッセージを消します。
ユーザーズガイド（CD-ROM版）「操作パネルによる設定」

表示・説明	処 置
＊＊＊＊トナーガ　スクナクナリマシタ 「＊＊＊＊」に表示される色のETカートリッジのトナー残量が少なくなりました。	このままの状態でも印刷可能です。新しいETカートリッジを用意してください。「トナーカートリッジコウカン」のメッセージが表示されたら、新しいETカートリッジと交換してください。
Hard Disk Full ハードディスクユニットの容量が限界値に達しました。	オプションのハードディスク容量がいっぱいになりました。データの処理が終了するまでお待ちください。
ROMモジュール　x　フォーマットエラー 書き込み可能で未フォーマットのROMモジュールがソケットxに装着されています。	初めて書き込むROMモジュールであれば問題ありません。［印刷可］スイッチを押して操作パネル表示を消し、再度書き込みを行います。再度このメッセージが表示された場合は、ROMモジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外してください。
インサツデキマセンデシタ 選択したプリンタドライバが正しくないため、印刷できません。	お使いのプリンタのプリンタドライバがインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、正しいプリンタドライバをインストールしてください。 Windows：本書35ページ「セットアップ」 Macintosh：本書47ページ「セットアップ」
カイゾウドヲ　オトシマシタ メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、［ジョブキャンセル］スイッチを押します。印刷後に操作パネル表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 ユーザーズガイド（CD-ROM版）「操作パネルによる設定」 再度印刷するときは、解像度を下げるか、メモリを増設してください。
カンコウタイユニット　コウカン　マヂカ 感光体ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい感光体ユニットを用意してください。「カンコウタイユニットコウカン」のメッセージが表示されたら、新しい感光体ユニットと交換してください。
セイソウシテクダサイ A クリーニングテープの交換時期です。	良好な印刷品質を保つために、クリーニングテープを取り外してください。 ユーザーズガイド（CD-ROM版）「クリーニングテープの取り外し」
セイソウシテクダサイ D 帯電ワイヤの清掃をしてください。	良好な印刷品質を保つために、クリーニングノブAで帯電ワイヤの清掃をしてください。清掃後、Dカバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM版）「クリーニングノブAでの清掃」
セッテイヘンコウ　デキマセン	操作パネル表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 ユーザーズガイド（CD-ROM版）「操作パネルによる設定」
テイチャクユニット　コウカン　マヂカ 定着ユニットの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
テンシャユニット　コウカン　マヂカ 転写ベルトの寿命が近付きました。	このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
ハイトナーボックス　コウカン　マヂカ 廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。	このままの状態でも印刷可能です。新しい廃トナーボックスを用意してください。「ハイトナーボックスコウカン」のメッセージが表示されたら、新しい廃トナーボックスと交換してください。
ブスウシテイ デキマセンデシタ 指定した部数の印刷データを扱うためのメモリまたはハードディスクの容量が足りないため、1部だけ印刷します。	印刷するデータ量を少なくしてください。または、メモリを増設してください。

表示・説明	処 置
メモリノ ゾウセツヲ オススメシマス 印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、［ジョブキャンセル］スイッチを押します。 操作パネル表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルによる設定」 再度印刷するときは、解像度を下げるか、メモリを増設してください。
ヨウシサイズカクニン 給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、ワーニングクリアを実行します。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルによる設定」 ［プリンタセッテイメニュー］の［ヨウシサイズフリー］を［スル］に設定すると、「ヨウシサイズカクニン」のメッセージは表示されなくなります。
ヨウシタイプ カクニン 印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	操作パネル表示を消すにはワーニングクリアを実行します。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルによる設定」 操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。

エラーメッセージ

トラブルが発生した場合に、エラーメッセージを表示して印刷を停止します。印刷を再開するには、以下の説明を参照して、エラー状態の解除に必要な処置を行ってください。メッセージはアイウエオ順に掲載してあります。
用紙が詰まったときの対処については、以下のページを参照してください。
本書 68 ページ「用紙が詰まったときは」
消耗品の交換については、消耗品に添付の取扱説明書または以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「プリンタのメンテナンス」

表示・説明	処置
＊＊＊＊ カートリッジガ　アリマセン 「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジがセットされていません。 **＊＊＊＊ トナーカートリッジ　コウカン** 「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジがなくなりました。	「＊＊＊＊」には C、M、Y、K のいずれかが表示され、取り付け、または交換が必要な ET カートリッジの色を示しています。 C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー K：ブラック 表示される色の ET カートリッジの取り付け、または交換を行います。取り付けた後、D カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「ET カートリッジの交換」
HDD エラー オプションのハードディスクユニットにエラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにした後、ハードディスクユニットが正しく装着されているか確認します。操作パネル表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。

表示・説明	処置
I/F カード　エラー 本機では使用できないインターフェイスカードが装着されています。	電源をオフにした後、インターフェイスカードを取り外します。
MP カセットヲ　セットシテクダサイ MP カセットがセットされていません。	MP カセットをプリンタにセットします。 MP カセットをセットするとエラー状態が解除されます。
Optional RAM　x　Error メモリを認識できません。	一旦電源をオフにし、正しいメモリを取り付けてください。
ROM モジュール　x　カキコミエラー 書き込み不可の ROM モジュールに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケット x に ROM モジュールが装着されていません。	プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを確認します。
ROM モジュール　x　リードエラー 本機では利用できない ROM モジュールがソケット x に装着されています。	プリンタの電源をオフにした後、ROM モジュールを取り外します。 本機で使用可能な ROM モジュールかどうか型番などで確認してください。
Service Req xxxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
カセット＊ヲ　セットシテクダサイ オプションの増設カセットユニット装着時、用紙カセットがセットされていません。	「＊」には 1 ～ 3 のいずれかが表示され、用紙カセットがセットされていないオプションの増設カセットユニットを示します。 用紙カセットをセットするとエラー状態が解除されます。
カバー A　ガ　アイテイマス A カバー（本体前側）が開いています。または確実に閉じていません。	A カバー（本体前側）を確実に閉じます。 A カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カバー D　ガ　アイテイマス D カバー（本体左側）が開いています。または確実に閉じていません。	D カバー（本体左側）を確実に閉じます。 D カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カバー E　ガ　アイテイマス E カバーが開いています。または確実に閉じていません。	E カバーを確実に閉じます。 E カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
カミヅマリ XXXXX XXXXX の部分に表示される箇所で用紙詰まりが発生しました。 用紙詰まりが複数の箇所で発生している場合、XXXXX の部分には液晶ディスプレイに表示可能な範囲まで表示されます。	以下のページを参照して、XXXXX の部分に表示される箇所から詰まった用紙を取り除いてください。 本書 68 ページ「用紙が詰まったときは」 詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラー状態が解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。
カンコウタイユニットガ　アリマセン 感光体ユニットがセットされていません。または正しくセットされていません。 **カンコウタイユニット　コウカン** 感光体ユニットの寿命です。	感光体ユニットの取り付け、または交換を行います。取り付け後、D カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「感光体ユニットの交換」

表示・説明	処置
コピーシステム　エラー オプションのコピーシステムユニットの一部が正しく装着されていません。	電源をオフにし、コピーシステムが正しく接続、装着されていることを確認してください。
サービスヘレンラククダサイ xxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
センサガ　ヨゴレテイマス エンジン調整用センサまたは露光窓が汚れているため、プリンタ調整を中止しました。	エンジン調整用センサまたは露光窓の清掃をしてください。清掃後、D カバーを閉じるとエラー状態が解除され、プリンタの調整が行われます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「エンジン調整用センサまたは露光窓の清掃」
テイチャクユニット　コウカン 定着ユニットの寿命です。	交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
テンシャユニット　コウカン 転写ベルトの寿命です。	交換は、本機を購入した販売店または保守サービス実施店へご連絡ください。
ハイトナーボックスガ　アリマセン 廃トナーボックスがセットされていません。または正しくセットされていません。	廃トナーボックスの取り付け、または交換を行います。取り付け後、D カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「廃トナーボックスとフィルタの交換」 操作パネル表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
ハイトナーボックス　コウカン 廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。	
ページエラー　オーバーラン 印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追い付きません。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1)［印刷可］スイッチを押します。 (2)［ジョブキャンセル］スイッチを押します。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ページエラーカイヒ］を［ON］にすると、このエラーが発生しにくくなります。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、エラー状態が解除されます。
メモリオーバー　メモリガタリマセン 処理中にメモリ不足、メモリに対する不正な処理が発生し、動作が続行できなくなりました。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、以下の 2 つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1)［印刷可］スイッチを押します。 (2)［ジョブキャンセル］スイッチを押します。 再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を［はやい］に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、エラー状態が解除されます。
ヨウシコウカン xxxxx yyyy 給紙をしようとした給紙装置 xxxxx にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ yyyy が異なっています。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の 3 つのうち、いずれかの操作を行ってください。 (1)給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットします。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「給紙装置と用紙のセット方法」 ［印刷可］スイッチを押して印刷します。 (2)用紙を交換しないで［印刷可］スイッチを押します。 セットされている用紙に印刷します。 (3)［ジョブキャンセル］スイッチを押します。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、エラー状態が解除されます。
ヨウシサイズエラーデ　カミヅマリ 印刷時に指定した用紙サイズと異なるサイズの用紙がセットされたため、用紙詰まりが発生しました。	以下のページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。 本書 68 ページ「用紙が詰まったときは」 正しいサイズの用紙をセットし、カバーを閉じるとエラー状態が解除されます。
ヨウシナシ xxxxx yyyy 以下のような場合に表示されます。 (1) 印刷のために給紙しようとした給紙装置 xxxxx に、用紙がセットされていません。 (2) すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	(1) の場合 給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットすると、エラー状態が解除されて印刷されます。 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「給紙装置と用紙のセット方法」 (2) の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態が解除されて印刷されます。
ヨウシヲ ヨコナガニ　イレテクダサイ 給紙方向に対し横長の状態でセットする用紙が縦長にセットされています。	用紙の向きを、給紙方向に対し横長の状態にしてセットし直します。
リョウメンインサツ　デキマセン 両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の 3 つのうち、いずれかの操作を行ってください。 (1)正しいサイズまたは種類の用紙をセットしてください。 両面印刷可能な用紙種類については以下のページを参照してください。 本書 62 ページ「両面印刷について」 (2)用紙を交換しないで［印刷可］スイッチを押します。 セットされている用紙に印刷します。 (3)［ジョブキャンセル］スイッチを押します。 ［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、エラー状態が解除されます。

表示・説明	処置
リョウメンインサツ　メモリガ　タリマセン 両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため、裏面側が印刷できません。この場合、表面側のみ印刷して排紙します。	以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1)表面側のみ印刷された用紙を裏返してもう一度セットし、［印刷可］スイッチを押すと片面印刷で印刷を再開します。 (2)［ジョブキャンセル］スイッチを押して印刷を中止します。再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を［はやい］に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。

ステータスメッセージ

プリンタが正常に動作している場合は、現在の状態を表示します。
メッセージはアイウエオ順に掲載してあります。

表示・説明	処置
Formatting　HDD	ハードディスクユニットを初期化中です。
HDD　CHECK	ハードディスクユニットを確認中です。
RAM　CHECK	RAMを確認中です。
ROM　CHECK	ROMを確認中です。
ROMモジュール　×　カキコミチュウ	ソケット×のROMモジュールにデータを書き込み中です。
インサツカノウ	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
エラーカイジョ　デキマセン	エラーを解除できません。
オフライン	印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。 ［印刷可］スイッチを押すと、現在の状態を表示します。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
ジョブ　キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷中の処理を中止しました。
セツデン	操作パネルで指定した時間が経過し、節電状態になっています。 データの受信、またはリセットで解除されます。
ゼンジョブ　キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷処理を全て中止しました。
プリンタ　チョウセイチュウ	良好な印刷品質を保つために、プリンタが印刷機能の自動調整を行っています。 印刷実行中に本メッセージが表示された場合、印刷処理を一時中断します。 自動調整が完了すると操作パネル表示が消え、自動的に印刷を再開します。
ヨウシ　ハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、［印刷可］スイッチによって印刷・排紙中です。

表示・説明	処置
リセット	現在使用中のインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄し、エラーを解除中です。
リセット　オール	印刷を中止後、プリンタの電源をオンにした直後の状態まで初期化し、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄しています。しばらくお待ちください。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1)リセットまたはリセットオールを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データは全て削除されます。 (2)［印刷可］スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

リセットとリセットオール

リセット

リセットは、液晶ディスプレイに「リセットシテクダサイ」と表示されたときに行います。リセットすると、現在使用中のインターフェイスに対して、メモリに保存された印刷データを破棄し、エラーを解除します。以下のページを参照して、操作パネルでリセットします。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルによる設定」

注 意

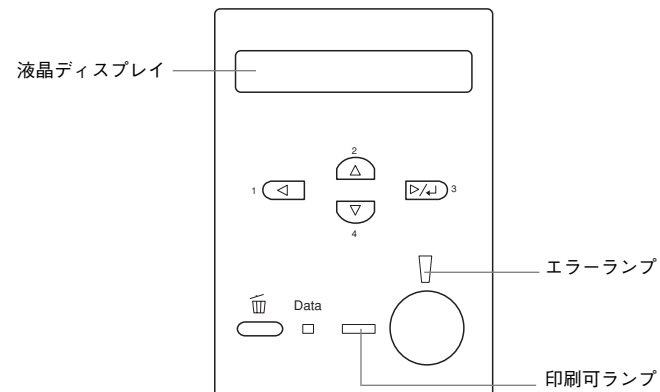
- 「リセットシテクダサイ」と表示された場合に、リセットオールを行わないように注意してください。リセットオールを行うと、メモリに保存された印刷データがすべて破棄され、電源をオンにした直後の状態まで初期化されます。
- プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部の DOS アプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、「リセットシテクダサイ」と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

リセットオール

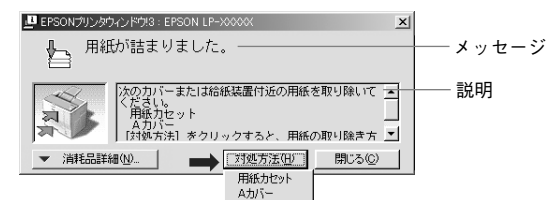
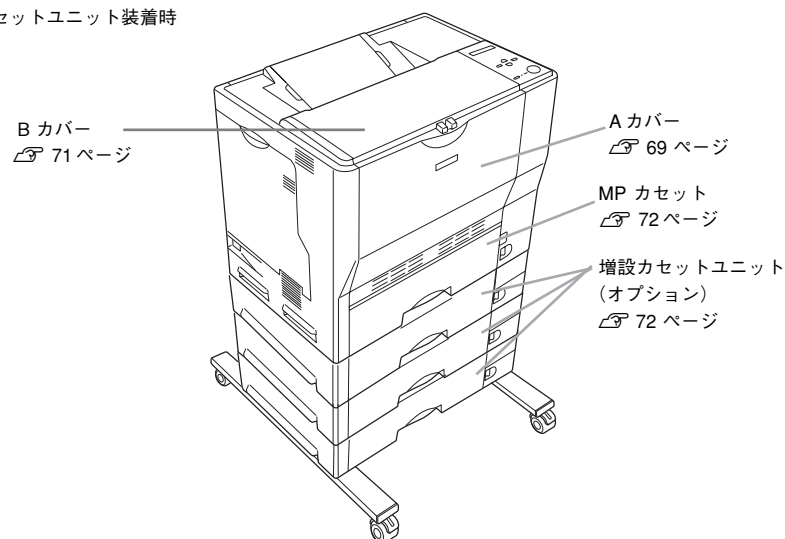
リセットオールを行うと、印刷中の印刷データの処理を中止します。また、電源をオンにした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。リセットオールは、操作パネルの設定モードで行います。以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルによる設定」

用紙が詰まったときは

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点灯してお知らせします。液晶ディスプレイには、「カミヅマリ XXXXX」のようなメッセージが表示されます。XXXXX には、紙詰まりが発生した箇所が表示されます。
本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

また、EPSON プリンタウィンドウ !3 が紙詰まりをお知らせします。EPSON プリンタウィンドウ !3 では、「用紙が詰まりました。」というメッセージと、紙詰まりが発生した箇所を示す説明が表示されます。［対処方法］ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従って用紙を取り除いてください。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Windowsプリンタドライバの機能と関連情報」－「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「Macintoshプリンタドライバの機能と関連情報」－「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

以下のいずれかの箇所から詰まった用紙を取り除きます。詰まった用紙を取り除く箇所は、操作パネルのディスプレイ、または EPSON プリンタウィンドウ !3 の表示で確認できます。

紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。印刷できない用紙について詳しくは、以下のページを参照してください。

本書 55 ページ「印刷できない用紙」

- プリンタが水平に設置されていない
- MP カセットまたは用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている

ユーザーズガイド(CD-ROM 版)「給紙ローラの清掃」

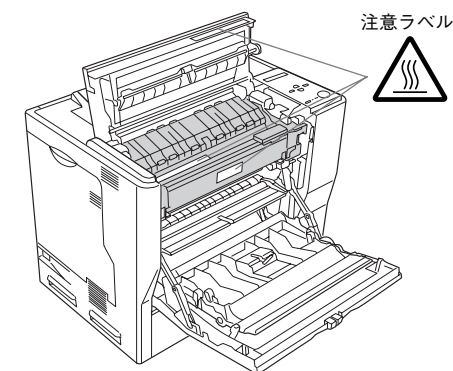
- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に用紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。
- 紙詰まりが頻繁に発生する場合は、用紙を 1 枚ずつセットして印刷を行ってください。

用紙取り出し時の注意

詰まった用紙を取り出すときは、次の点に注意してください。

- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり取り除いてください。無理に取り除くと、用紙がやぶれて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。

⚠注意

- プリンタ正面の A カバーや B カバーを開けたときは定着器部分に手を触れないようご注意ください。内部は高温(約 200 度以下)になっているため、火傷のおそれがあります。

- プリンタ内部に手を入れるときは十分に注意してください。けがをするおそれがあります。

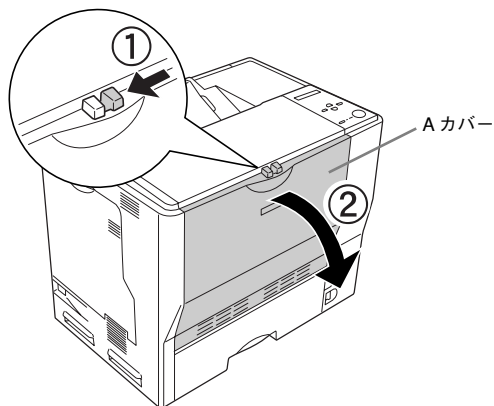
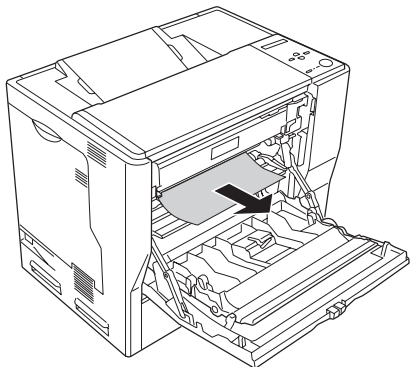
破れた用紙が取り除けない場合や、以降の説明箇所以外の場所に用紙が詰まって取り除けない場合は、保守契約店(保守契約されている場合)、販売店、またはエプソン修理窓口へご相談ください。

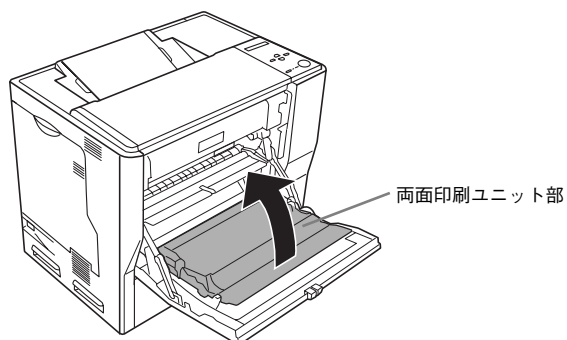
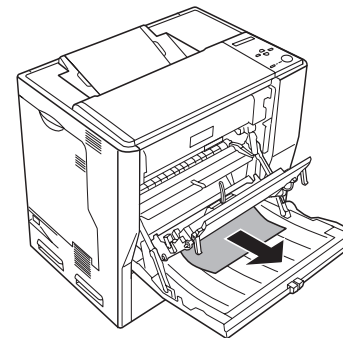
プリンタ内部(A カバー)で用紙が詰まった場合は

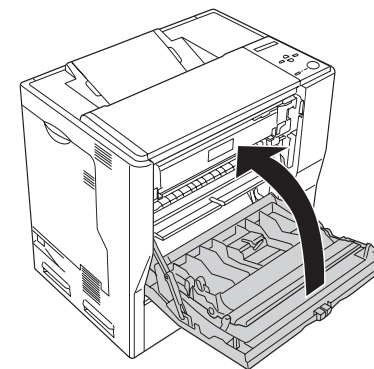
プリンタ内部で用紙が詰まった場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ A
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 A カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 A カバーを図のように開けます。

2 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

この段階で用紙が取り除けたら、5 へ進みます。

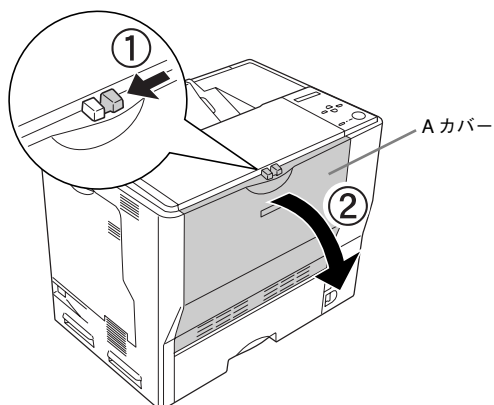
3 A カバーの両面印刷ユニット部を持ち上げます。

4 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

5 A カバーを閉じます。

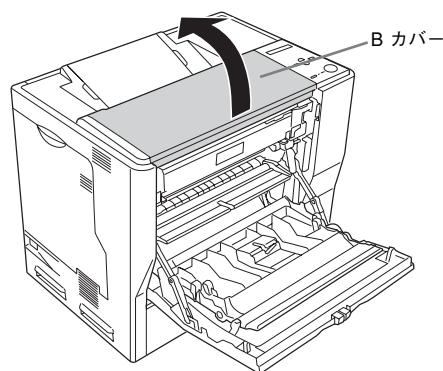
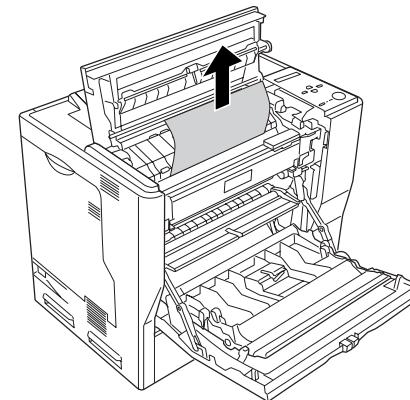
A カバーを閉じると両面印刷ユニット部も元の位置に戻ります。

- 用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じることで解除されます。
- A カバーをしっかり閉じていないと、液晶ディスプレイに「カバー A ガアイテイマス」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

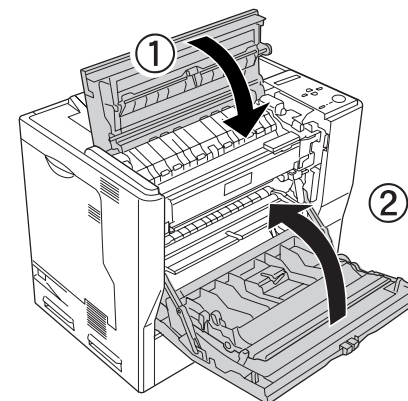
排紙口（B カバー）で用紙が詰まった場合は

プリンタの排紙口で用紙が詰まった場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ B
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 B カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1. A カバーを図のように開けます。

2. B カバーを図のように開けます。

3. 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

4. B カバーを閉じてから、A カバーを閉じます。

ポイント

- 用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、A/B カバーを閉じることで解除されます。
- A/B カバーをしっかり閉じていないと、液晶ディスプレイに「カバー A ガアイテイマス」と表示されます。A/B カバーをしっかりと閉じてください。

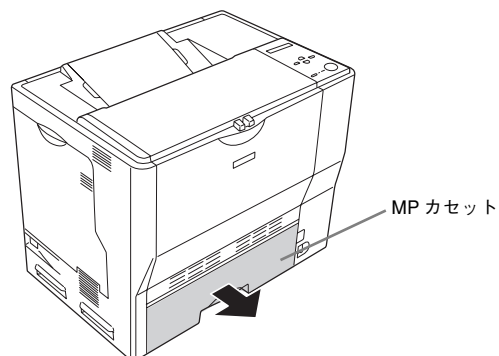
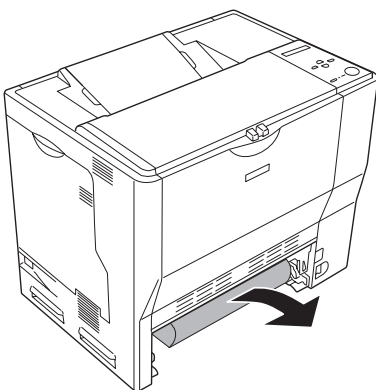
給紙口で用紙が詰まった場合は

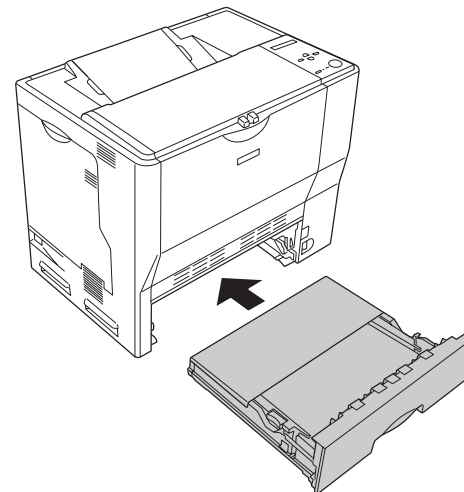
プリンタの給紙口で用紙が詰まった場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ MP C1 C2
EPSON プリンタウィンドウ !3	用紙が詰まりました。 次のカバーまたは給紙装置付近の用紙を取り除いてください。 用紙カセット

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

MP カセットの確認

1 MP カセットを引き出します。

2 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

エラー状態が解除されない場合は、MP カセットの奥側に詰まった用紙がないか確認してください。

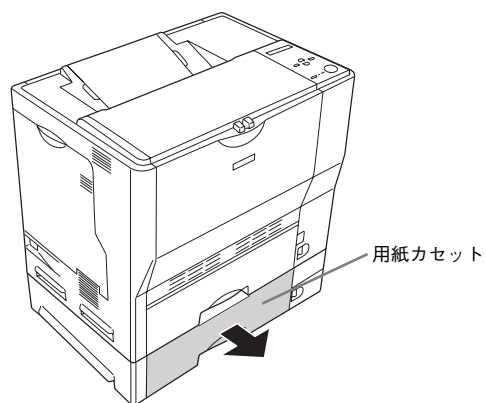
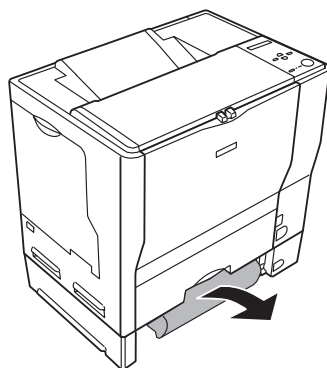
3 用紙を正しくセットし直してから MP カセットをプリンタにセットします。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、プリンタ内部を確認します。

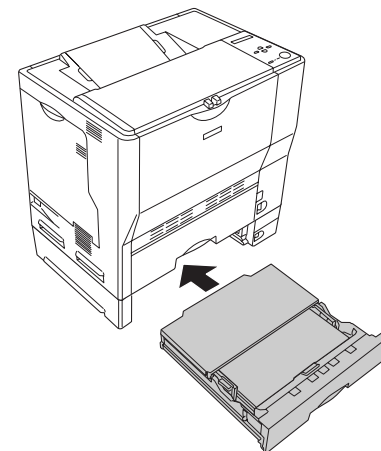
本書 73 ページ「プリンタ内部の確認」

増設カセットユニット（オプション）を装着している場合は、用紙カセットを確認します。

本書 73 ページ「用紙カセットの確認」

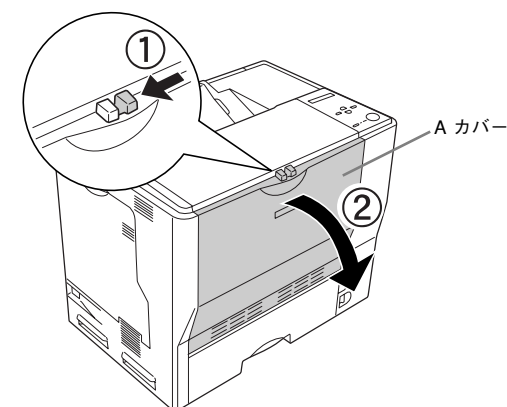
用紙カセットの確認

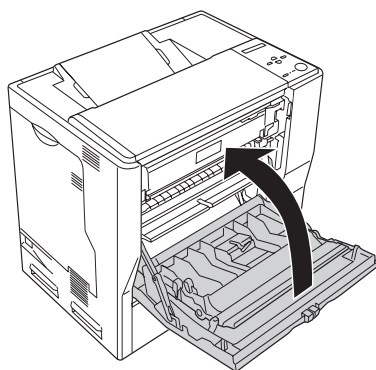
1. 用紙カセットを引き出します。

2. 詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

エラー状態が解除されない場合は、用紙カセットの奥側に詰まった用紙がないか確認してください。

3. 用紙を正しくセットし直してから用紙カセットをプリンタにセットします。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。用紙詰まりのエラーが解除されない場合は、プリンタ内部を確認します。

本書 73 ページ「プリンタ内部の確認」

プリンタ内部の確認

1. Aカバーを図のように開けます。

2 プリンタの下部で詰まった用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

3 A カバーを閉じます。

- 用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、A カバーを閉じることで解除されます。
- MP カセットまたは用紙カセットをプリンタにしっかりセットしていないと、液晶ディスプレイに「MP カセット / カセット 1/ カセット 2 ヲセットシテクダサイ」と表示されます。
- A カバーをしっかり閉じていないと、液晶ディスプレイに「カバーA ガアイテイマス」と表示されます。A カバーをしっかりと閉じてください。

プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /EPSON プリンタウィンドウ !3/USB プリンタデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

- USBプリンタデバイスドライバは、Windows 98/Meで本機をUSB接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2 Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000

  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。
- Windows XP

  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

3 ［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合

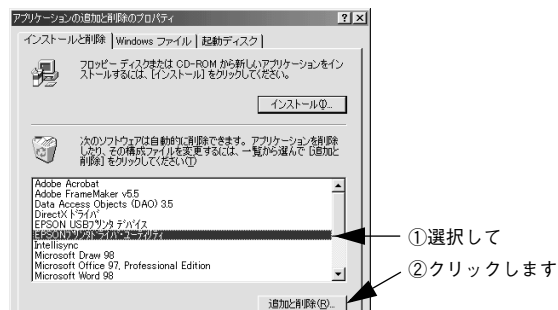
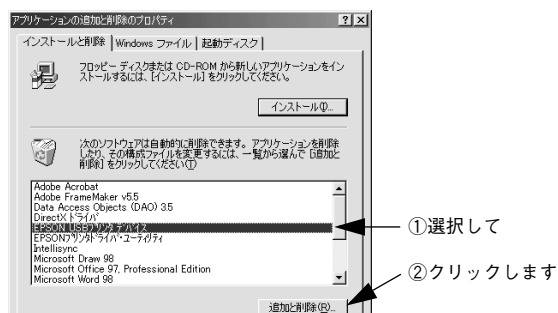
  ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

- Windows XP の場合

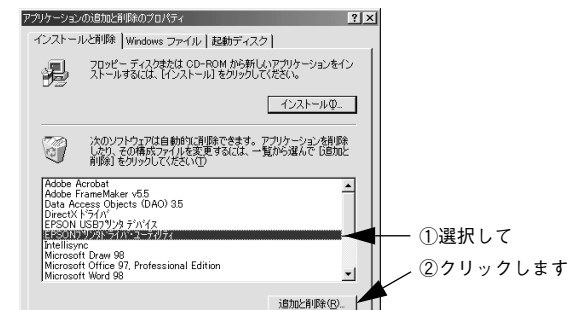
  ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

4 **削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

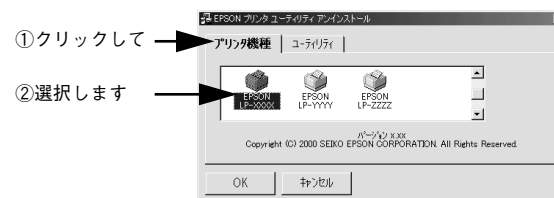
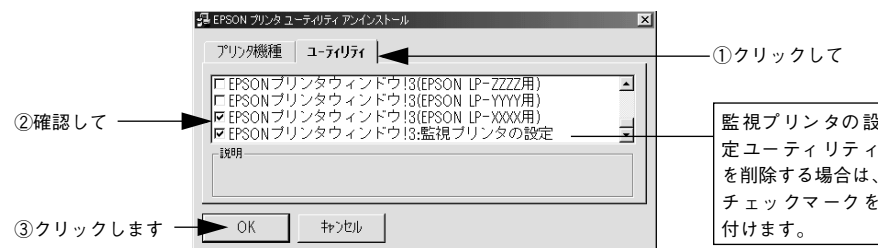
Windows 2000 の場合は［アプリケーションの追加と削除］、Windows XP の場合は［プログラムの追加と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：**
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書 75 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」

- **USB プリンタデバイスドライバを削除する場合：**
  ［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows 98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書 76 ページ「USB プリンタデバイスドライバの削除」

ポイント

インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。
①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

- **EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを削除する場合：**
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書 76 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除」

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

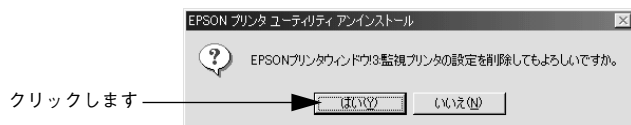
75 ページ手順 4 から続けてください。

5 **［プリンタ機種］タブをクリックし、お使いの機種のアイコンを選択します。**

6 **［ユーティリティ］タブをクリックし、お使いの機種の EPSON プリンタウィンドウ !3 にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。**

ポイント

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 **EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

8 **削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。**

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

9 **終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。**

以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除(アンインストール)は終了です。

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

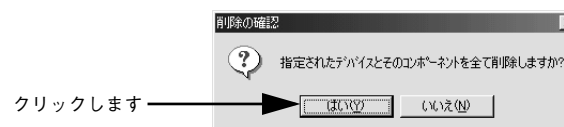
USB プリンタデバイスドライバの削除

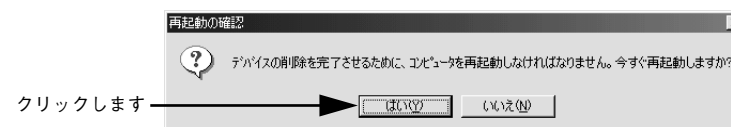
Windows 98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。

- USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

75 ページ手順 4 から続けてください。

5 **[はい] をクリックします。**

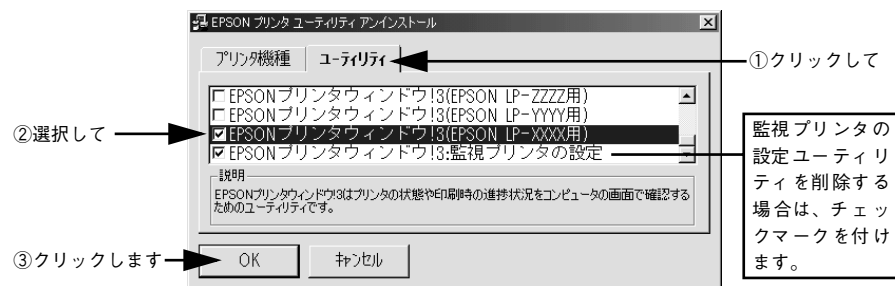
USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。

6 **[はい] をクリックします。**

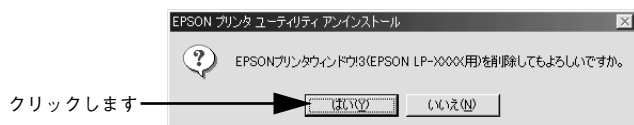
コンピュータが再起動します。

以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

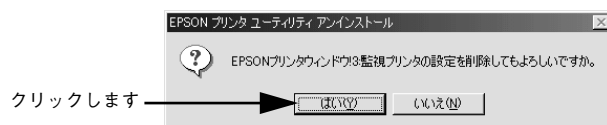
EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除

75 ページ手順 4 から続けてください。

5 **[プリンタ機種] タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。**

6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、お使いの機種の EPSON プリンタウィンドウ !3 にチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックします。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ！ 3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。

7 削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。［はい］ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

8 終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

これで EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。

プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !3 を再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

代替 / 追加ドライバを削除するには

Windows 2000/XP プリントサーバにクライアント用の代替 / 追加ドライバをインストールしている場合は、以下の手順で代替 / 追加ドライバを削除（アンインストール）できます。

なお、Windows NT4.0 プリントサーバにインストールされている代替 / 追加ドライバは削除することができません。プリンタドライバ自体を削除しても代替 / 追加ドライバは削除されません。Windows NT4.0 の代替 / 追加プリンタドライバをバージョンアップする場合は、バージョンアップしたプリンタドライバを代替 / 追加ドライバとして再度インストールしてください。上書きインストールされた代替 / 追加ドライバは問題なく動作します。

代替 / 追加ドライバ機能は、Windows NT4.0 では「代替ドライバ」、Windows 2000/XP では「追加ドライバ」と表示されます。

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2 Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダを開きます。

- Windows 2000 の場合

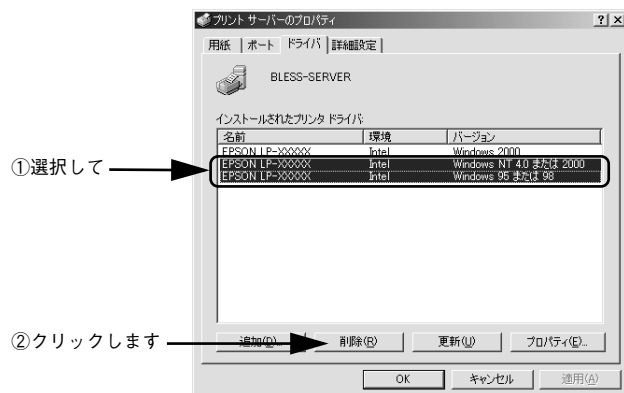
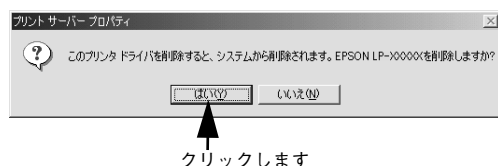
  ［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

- Windows XP の場合

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、3 へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

3 ［ファイル］メニューの［サーバーのプロパティ］をクリックします。

4 ［ドライバ］タブをクリックして、［インストールされたプリンタ ドライバ］リストを開きます。

5 削除したい代替/追加ドライバをクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。

6 削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

7 ［閉じる］ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。

以上で代替 / 追加ドライバの削除は終了です。

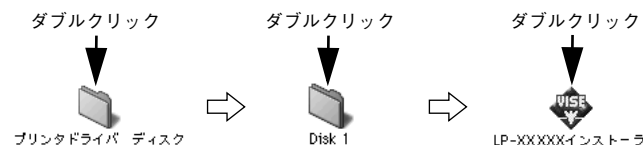
Macintosh の場合

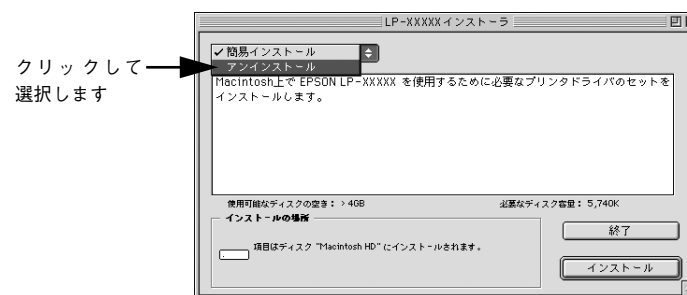
プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ!3）を削除する手順を説明します。

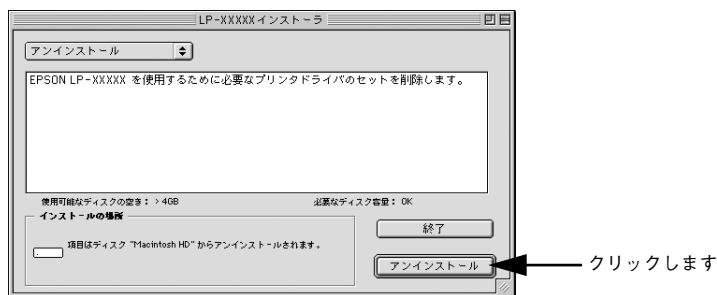
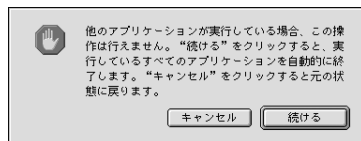
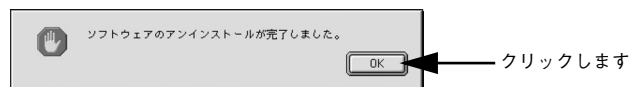
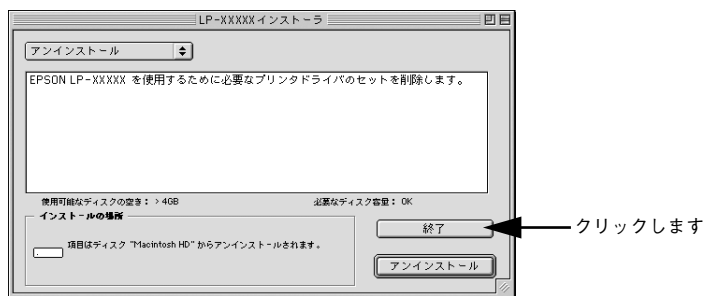
1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。

2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［プリンタドライバ ディスク］－［Disk1］の順に開き、［LP-9000Cインストーラ］または［LP-9000B インストーラ］をダブルクリックします。

［プリンタドライバ ディスク］フォルダが表示されていない場合は、［インストーラ］アイコンが表示されているフォルダ内を下にスクロールしてください。

4 使用許諾契約書の画面が表示されたら［同意］をクリックします。

5 インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。

6 ［アンインストール］ボタンをクリックします。

プリンタソフトウェアの削除が始まります。

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。

7 ［OK］ボタンをクリックします。

8 ［終了］ボタンをクリックします。

以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROMでの郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮[*1] ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍[*2]してからインストールしてください。

*1 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows：本書74ページ「Windowsの場合」
Macintosh：本書78ページ「Macintoshの場合」

1 ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。

2 プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。

特殊紙に思い通りに印刷できないとき

ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

その他の問題が発生したとき

添付の CD-ROM には、本製品について詳しく解説したユーザーズガイドが収録されています。ユーザーズガイドには困ったときのさまざまな事例とその対応が掲載されていますので、問題解決のために是非一度ご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「困ったときは」

付録

モノクロモデル（LP-9000B）⇔カラーモデル（LP-9000C）の変更方法

本機は電源をオンにしたときにセットされている ET カートリッジをチェックして、モノクロモデルかカラーモデルかを判断します。
ブラックの ET カートリッジのみがセットされている場合はモノクロモデル、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの ET カートリッジがすべてセットされている場合はカラーモデルと判断します。モノクロモデルとカラーモデルを切り替えるには、次の作業を行ってください。

モノクロモデルからカラーモデルへの切り替え

1. Windows をお使いの場合は、プリンタからプリンタケーブルを外します。

2. **用紙をセットします。**
☞ 本書 13 ページ「用紙をセットする」

3. **シアン（青）、マゼンタ（赤）、イエロー（黄）の ET カートリッジをセットします。**
☞ 本書 18 ページ「ET カートリッジの取り付け」

4. **プリンタのウォーミングアップ（約 5 分）が終了し、液晶ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたことを確認してから、プリンタの電源をオフにし、数分後に再度オンにします。**

- ET カートリッジをセットして D カバーを閉じると「インサツカノウ」と約 5 秒表示されますが、このときに電源をオフにしないでください。ウォーミングアップ（約 5 分）が終了した後で表示される「インサツカノウ」の表示を確認してから電源をオフにしてください。
- 液晶ディスプレイに「ヨウシナシ xxxxx yyyy」のエラーが表示された場合は、用紙をセットしてください。
☞ 本書 13 ページ「用紙をセットする」

5. **ステータスシートを印刷します。**
LP-9000C のステータスシートが印刷されれば、カラーモデルへの切り替えが完了しています。
☞ 本書 20 ページ「ステータスシートの印刷」

LP-9000B のステータスシートが印刷された場合は、切り替えが正しくできていません。セットした CMY の ET カートリッジを一旦取り外してから電源をオフにし、再度電源をオンにして、3 から 5 の作業を行ってください。

6. **Windows をお使いの場合は、カラーモデル用のプリンタドライバ（LP-9000C）をインストールします。**
☞ 本書 35 ページ「セットアップ」

カラーモデルからモノクロモデルへの切り替え

1. **Windows をお使いの場合は、プリンタからプリンタケーブルを外します。**

2. **用紙をセットします。**
☞ 本書 13 ページ「用紙をセットする」

3. **シアン（青）、マゼンタ（赤）、イエロー（黄）の ET カートリッジを取り外します。**
以下のページを参照して ET カートリッジを取り外してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「ET カートリッジの交換」

4. **液晶ディスプレイに「CMYカートリッジガアリマセン」と表示されていることを確認してから、プリンタの電源をオフにし、数分後に再度オンにします。**

ポイント

- プリンタがウォーミングアップするため、印刷可能な状態になるまで時間（約 80 秒）がかかります。
- 液晶ディスプレイに「ヨウシナシ xxxxx yyyy」のエラーが表示された場合は、用紙をセットしてください。
☞ 本書 13 ページ「用紙をセットする」

5. **ステータスシートを印刷します。**
LP-9000B のステータスシートが印刷されれば、モノクロモデルへの切り替えが完了しています。
☞ 本書 20 ページ「ステータスシートの印刷」

ポイント

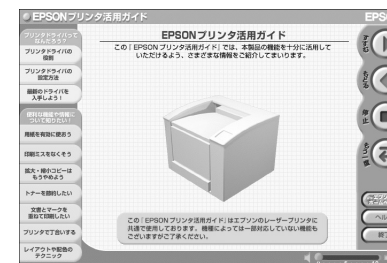
ステータスシートが印刷されない場合は、切り替えが正しくできていません。取り外した CMY の ET カートリッジを一旦取り付けてから電源をオフにし、再度電源をオンにして、3 から 5 の作業を行ってください。

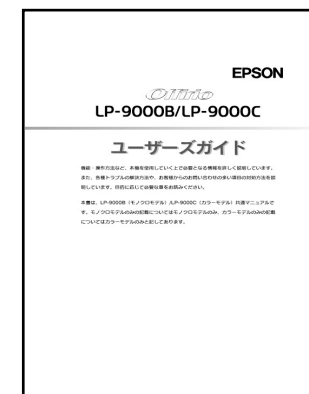
6. **Windows をお使いの場合は、モノクロモデル用のプリンタドライバ（LP-9000B）をインストールします。**
☞ 本書 35 ページ「セットアップ」

電子マニュアルのご案内

本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

プリンタ活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。

ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。
☞ 本書 87 ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の もくじ」

ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されております。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」などのアプリケーションソフトが必要です。本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には Acrobat Reader も収録されています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の見方については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 83 ページ「電子マニュアルの見方」

電子マニュアルの見方

本機に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「プリンタ活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。

ポイント

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）はページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

Windows での見方

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

ポイント

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、❸ でインストールしてください。

❶ EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

❷ 次の画面が表示されたら、お使いのプリンタ名をクリックして［次へ］をクリックします。

<例>

❸ ［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。

❹ ［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして、［次へ］をクリックします。

選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

3. ［用紙サイズに合わせてページを縮小］および［用紙サイズに合わせてページを拡大］がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。

4. ［レイアウト］タブをクリックして［割り付け］のチェックボックスにチェックを付けます。
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5. ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

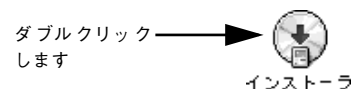
Macintosh での見方

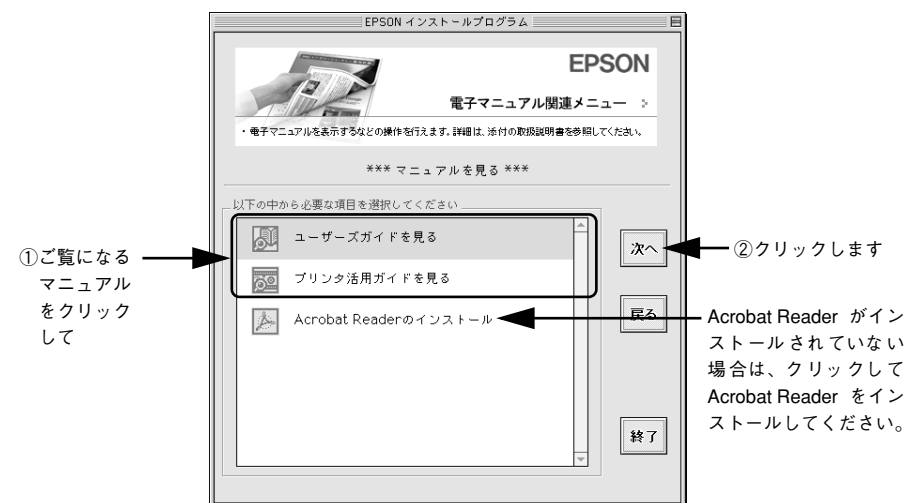
ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

ポイント

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、4 でインストールしてください。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. ［インストーラ］をダブルクリックします。

3. 次の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。

4. ［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして、［次へ］をクリックします。

選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2. ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3. ［用紙サイズに合わせてページを縮小］および［用紙サイズに合わせてページを拡大］がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。

4. ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5. ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

Windows プリンタドライバの機能と関連情報

Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報

操作パネルからの設定

添付されているフォントについて

オプションと消耗品について

プリンタのメンテナンス

困ったときは

付録

DOS 環境でお使いのお客様へ

本機を DOS アプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。

プリンタ機種名の選択

DOS アプリケーションソフトの場合、お使いのアプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。設定項目の名称や設定方法は、お使いのアプリケーションソフトにより異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択・設定］、［プリンタ設定］などで機種名を選択するようになっています。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

ポイント

不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を 100%利用できない場合があります。また、プリンタの初期設定（購入時の設定のまま）で正しく印刷されない場合、操作パネルの設定を変更することによって対応することが可能です。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

1. **DOS アプリケーションソフトを起動します。**

2. **DOS アプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。**
   お使いの DOS アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

3. **お使いのプリンタの機種名を選択します。**
   お使いのプリンタの機種名がない場合は、次の優先順位で機種名を選択します。

ESC/Page プリンタが選択できる場合		ESC/Page プリンタが選択できない場合	
1	LP-9200/9200S/9200SX	1	ESC/P-24-J84*1*2
2	LP-8400/8300/8300S/8200	2	VP-1000/4800/3000*1*2
3	LP-9000	3	ESC/P-24-J83*1*2
4	LP-1800/1700/1700S	4	VP-135K/130K*1*2
5	LP-1600	5	上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201H などのプリンタを選択します。*1*3
6	LP-8500/8000/8000S//8000SE/8000SX		
7	ESC/Page		
8	LP-1500/1500S/2000/3000		
9	LP-7000/7000G		

*1: 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
*2: 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P にしてください。
*3: PC-PR201H を選択した場合、プリンタモードは ESC/PS でなければ印刷できません。

ポイント

［プリンタモード］は、基本的に［ジドウ］（初期設定）で使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されない場合のみ変更してください。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位で機種名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500

ポイント

- 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P モードにしてください。
- 半角の記号がカタカナになる場合は、操作パネルで文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルによる設定」
- 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルによる設定」
- アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。

印刷の手順

1. **レイアウトを指定して、文書を作成します。**
   文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズ、向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

2. **印刷の設定をします。**
   印刷する用紙サイズや向き、給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。

設定する項目	設定方法 *
印刷前に必ず設定する項目	給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
必要に応じて設定する項目	コピー枚数、縮小、解像度

* アプリケーションで設定できないときは、操作パネルで設定します。

3. **印刷を実行します。**
   アプリケーションソフトから印刷を実行します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 *1 してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

*1 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。*2

*2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書裏表紙をご覧ください）
  受付日時 ：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間 ：9：00 〜 17：30

保守サービスの種類

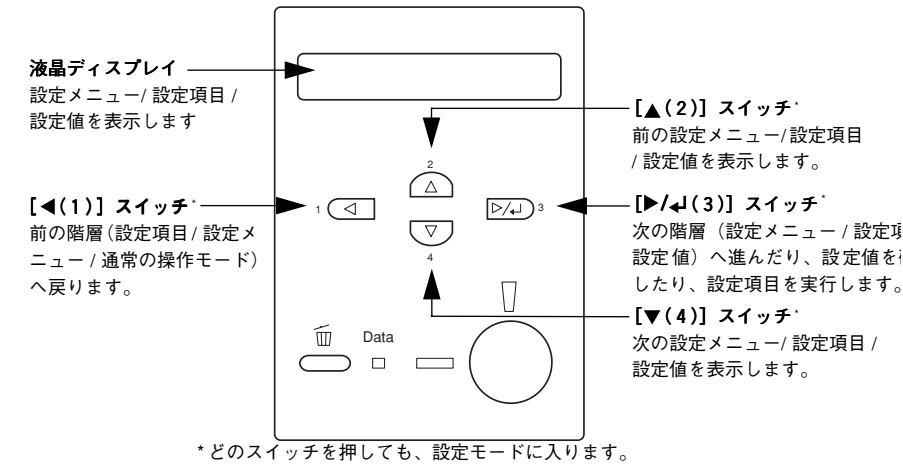
エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ● 修理のつど発生する修理代・部品代＊は無償になるため予算化ができて便利です。 ● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 ● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外をとわず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います

設定モードの設定一覧表（操作パネル）

操作方法、設定内容、機能について詳しくはユーザーズガイドを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）「操作パネルからの設定」

* どのスイッチを押しても、設定モードに入ります。

ポイント

- 次の一覧表で設定値の欄に「－」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。［▶/↵（3）］スイッチを押すと、各項目の設定を表示または印刷したり、機能を実行します。
- 未装着のオプションの設定は表示されません。

で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタジョウホウメニュー	ステータスシート	－
	I/F カードジョウホウ *1	－
	ROM モジュール A ジョウホウ *2	－
	ROM モジュール B ジョウホウ *2	－
	C トナーザンリョウ *3	－
	M トナーザンリョウ *3	－
	Y トナーザンリョウ *3	－
	K トナーザンリョウ	－
	カンコウタイライフ	－
	ノベインサツマイスウ	－
	カラーインサツマイスウ *3	－
	B/W インサツマイスウ *3	－
キュウシソウチメニュー	MP カセットヨウシサイズ *4	A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、Executive（EXE）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、チョウ 3
	カセット1ヨウシサイズ *5	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、B（Ledger）
	カセット2ヨウシサイズ *5	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、B（Ledger）
	カセット3ヨウシサイズ *5	A4、A3、B4、B5、LT（Letter）、LGL（Legal）、B（Ledger）
	MP カセットタイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHP シート、ラベル
	カセット 1 タイプ *6	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 2 タイプ *6	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 3 タイプ *6	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
プリンタモードメニュー	パラレル	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	USB	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	I/F カード *1	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page

設定メニュー	設定項目	設定値
インサツメニュー	ページサイズ	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ（官製ハガキ）、W ハガキ（官製往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、Executive（EXE）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、チョウ 3
	ヨウシホウコウ	タテ（初期設定）、ヨコ
	カイゾウド	ハヤイ（初期設定）、キレイ
	RIT	ON（初期設定）、OFF
	トナーセーブ	シナイ（初期設定）、スル
	シュクショウ	OFF（初期設定）、80%
	イメージホセイ	1（初期設定）、2
	ウエオフセット[*7]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット[*7]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ウエオフセット B[*7]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット B[*7]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
プリンタセッテイメニュー	ヒョウジゲンゴ	ニホンゴ（初期設定）、English
	セツデンジカン	30 プン（初期設定）、60 プン、120 プン、180 プン
	I/F タイムアウト	20 ～600 ビョウ（初期設定 60 ビョウ）
	キュウシグチ	ジドウ（初期設定）、MP カセット、カセット 1[*6]、カセット 2[*6]、カセット 3[*6]
	MP カセットユウセン	スル（初期設定）、シナイ
	コピーマイスウ	1 ～ 999（初期設定 1）
	リョウメンインサツ	OFF（初期設定）、ON
	トジホウコウ	ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ
	カミシュ	フツウ（初期設定）、アツガミ、OHP シート
	シメン	オモテ（初期設定）、ウラ
	ハクシセツヤク	スル（初期設定）、シナイ
	ジドウハイシ	スル（初期設定）、シナイ
	ヨウシサイズフリー	OFF（初期設定）、ON
	ジドウエラーカイジョ	シナイ（初期設定）、スル
	ページエラーカイヒ	OFF（初期設定）、ON
	LCD コントラスト	0 ～ 15（初期設定 3）
リセットメニュー	ワーニングクリア	ー
	オールワーニングクリア	ー
	リセット	ー
	リセットオール	ー
	セッテイショキカ	ー

設定メニュー	設定項目	設定値
パラレル I/F セッテイメニュー[*8]	パラレル I/F	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ACK ハバ	ミジカイ（初期設定）、ヒョウジュン
	ソウホウコウ	ECP（初期設定）、OFF、ニブル
	ジュシンバッファ	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
USB I/F セッテイメニュー[*8]	USB I/F	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	SPEED	HS（初期設定）、FS
	ジュシンバッファ	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
I/F カードセッテイメニュー[*9]	I/F カード[*8]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	I/F カードセッテイ[*9]	シナイ（初期設定）、スル
	IP アドレスセッテイ[*10]	パネル（初期設定）、ジドウ、PING
	IP[*10*12]	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255（初期設定：192.168.192.168）
	SM[*10]	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255（初期設定：255.255.255.0）
	GW[*10]	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255（初期設定：255.255.255.255）
	NetWare[*10]	ON（初期設定）、OFF
	AppleTalk[*10]	ON（初期設定）、OFF
	NetBEUI[*10]	ON（初期設定）、OFF
	I/F カードショキカ[*10]	ー
	ジュシンバッファ[*8]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
ESC/PS カンキョウメニュー	レンゾクシ	OFF（初期設定）、F15 → B4 ヨコ、F15 → A4 ヨコ、F10 → A4 タテ
	モジコード	カタカナ（初期設定）、グラフィック
	キュウシイチ	8.5mm（初期設定）、22mm
	カッコクモジ	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン
	ゼロ	0（初期設定）、Ø
	ヨウシイチ	ヒダリ（初期設定）、チュウオウ、チュウオウ -5、チュウオウ +5
	ミギマージン	ヨウシハバ（初期設定）、136 ケタ
	カンジショタイ	ミンチョウ（初期設定）、ゴシック

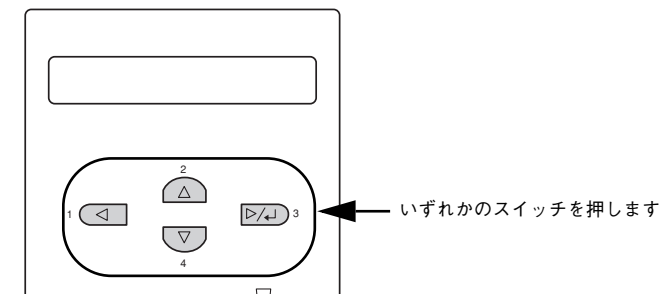
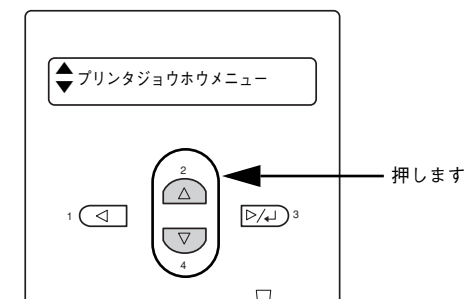
設定メニュー	設定項目	設定値
ESC/Pageカンキョウメニュー	フッキカイギョウ	スル（初期設定）、シナイ
	カイページ	スル（初期設定）、シナイ
	CR	CR ノミ（初期設定）、CR+LF
	LF	CR+LF（初期設定）、LF ノミ
	FF	CR+FF（初期設定）、FF ノミ
	エラーコード	OFF（初期設定）、ON
	フォントタイプ	1（初期設定）、2、3
	フォームオーバーレイ*11	OFF（初期設定）、ON
	フォームバンゴウ*11	1～512（初期設定 1）

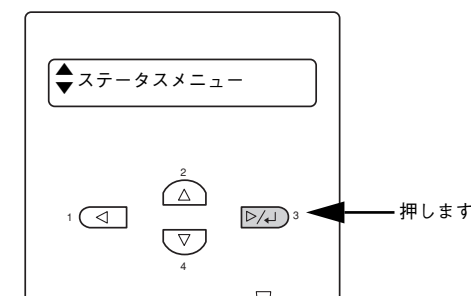
*1 オプションのインターフェイスカード装着時で、I/F カードセッテイメニューの［I/F カード］が［ツカウ］に設定されている場合のみ表示されます。
*2 オプションの ROM モジュールが装着され、ROM モジュール内に情報がある場合のみ表示されます。
*3 LP-9000C のみ表示されます。
*4［用紙サイズ設定］ダイヤルの設定が優先されます。［用紙サイズ設定］ダイヤルで［その他］を選択した場合は操作パネルで用紙サイズを設定します。
*5 オプションの増設カセットユニット（型番：LPA3CZ1CU2/LPA3CZ1CC2）装着時のみ表示され、［用紙サイズ設定］ダイヤルで設定した用紙サイズが表示されます。表示のみで変更はできません。
*6 オプションの増設カセットユニット装着時のみ表示されます。
*7 印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに描かれた画像に対してオフセットの値を変更すると、用紙端の画像は印刷されないので注意してください。
本書 56 ページ「印刷できる領域」
*8 設定を変更した場合は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります（電源を再度オンにした後に、設定が有効となります）。
*9 設定が可能なインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。
*10設定が可能なインターフェイスカードが装着され、［I/F カードセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。
*11オプションのフォームオーバーレイ ROM モジュール（型番：LPFOLR4M2）装着時、フォームデータが登録されている場合のみ表示されます。
*12［IP アドレスセッテイ］を［ジドウ］に設定すると、設定が表示されません。

発生しているエラーを確認するには

現在発生しているワーニングを液晶ディスプレイで確認することができます。

1 液晶ディスプレイ下のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。

設定モードに入ると、液晶ディスプレイに［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

2 ［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押して、ステータスメニューを表示させます。

3 ［▶/↵(3)］スイッチを押します。

現在のワーニングメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。複数のワーニングが発生している場合は、［▲(2)］または［▼(4)］スイッチを押すと、ワーニングメッセージの表示が切り替わります。

EPSON ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType、QuickTimeは Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

プリンタ・ペリフェラル

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル） 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042) 582-6888までお電話ください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けするサービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 **0570ー090ー090**（全国ナビダイヤル） 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌（011）222ー7931 仙台（022）214ー7624 東京（042）585ー8555 名古屋（052）202ー9531 大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430 福岡（092）452ー3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
（042）585-8444【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221ー7911 東京（042）585ー8500 名古屋（052）202ー9532 大阪（06）6397ー4359 福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL（03）5321-9738　大阪 TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンアートスタジオあずみ野　〒399-8201 長野県南安曇郡豊科町南穂高1115 スワンガーデン安曇野内
【開館時間】 10:00～18:00（水曜日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.i-love-epson.co.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2003. 5（B）

energy

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

LP-9000B/LP-9000C スタートアップガイド

EPSON

Printed in Japan 03.XX-XX

改訂履歴

Version	改訂ページ	改訂内容	備考
4044076_00	全て	新規制定	